

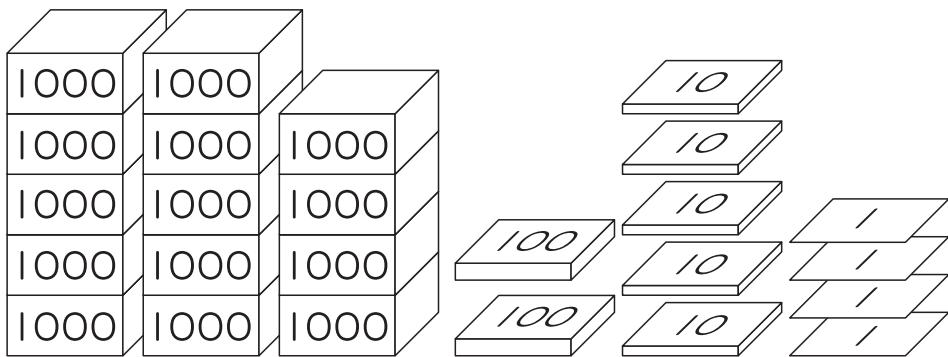
55

8 10000より大きい数 ①

名前

ねらい 10万未満の数の読み方、表し方、5位数の構成と位取りの仕組みを理解する。

① 紙は何まいあるでしょうか。数を書きましょう。



一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
1	4	2	5	4

(14254)まい

② □にあてはまる数を書きましょう。

① 1000を10こあつめた数を 万といいます。

② 10000を3こあつめた数を 万といいます。

③ 数字で書きましょう。

① 三万二千三百六十七 (32367)

② 六万八 (60008)

③ 一万を9こ、千を6こあわせた数 (96000)

④ □に0~9の数を入れて、問題を作りましょう。答えも書きましょう。

(例) 一万を こ、千を こ、百を こ、十を こ、

一を こあわせた数。 (21809)

56

名前

ねらい 1億未満の数の構成と位取りの仕組み（百万、千万の位）を理解する。**①** 次の□の中に数を書きましょう。① 1000が **10** こで一万 100001万が **10** こで十万 10000010万が **10** こで百万 1000000100万が **10** こで千万 10000000

② 1000万を6こと、100万を5こと、1万を8こと、100を4こと、

1を3こあわせた数 **65080403**③ 二千五百六十七万五千二十 **25675020****②** 次の数を書きましょう。① 1000万を4こと、10万を8こあわせた数 (**40800000**)② 1000万より100大きい数 (**10000100**)③ 1000万より100小さい数 (**9999900**)④ 100万を36こあつめた数 (**36000000**)

57

3年 杉並算数ドリル

8 10000より大きい数 ③

学習した日 月 日

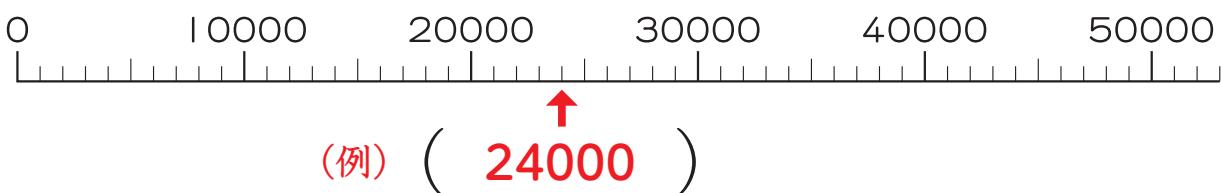
名前

ねらい 「数直線」の用語、数直線で5位数の順序、数の相対的な大きさについて理解する。

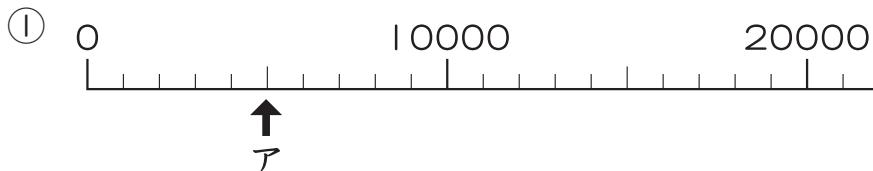
① 次の () にあてはまる数を書きましょう。

一番小さい1めもりは (1000) を表しています。

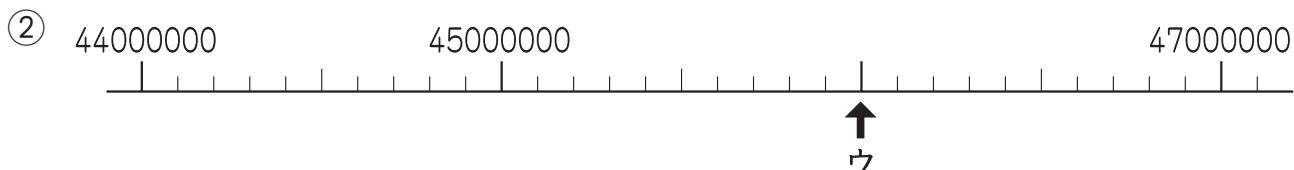
① 下の数直線のすきな場所に↑を書いて、その場所が表す数を答えましょう。



② 大きな数について、数直線を見て、□に数を書きましょう。

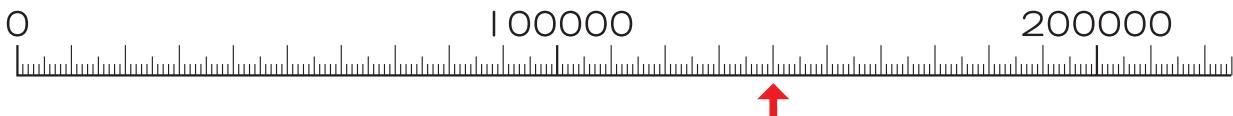


アは 5000 です。 イは 30000 です。



ウは 46000000 です。

③ 140000について調べましょう。() に数を書きましょう。



① 140000を表すめもりに、↑を書きましょう。

② 140000は1000を何こあつめた数でしょう。 (140) こ

ねらい 「不等号」「等号」の意味と使い方、1億未満の数の大小について理解する。

① () にあてはまることばを書きましょう。

>、<のしるしを(不等号)、=のしるしを(等号)といいます。

② □にあてはまる>、<、=のしるしを書きましょう。

① 1000 < 10000

② 38920 > 37920

③ 60720 > 60072

④ 10000 > 500+500

⑤ 2000+30000 < 34000

⑥ 10000-1 = 9999

③ □にあてはまる等号か不等号を書きましょう。

① 47890 < 379810

② 45 > 7×6

③ 200+10000 = 10200

④ 52万-10万 > 40万

④ 下の□にあてはまる数を、0~9の中からえらんで書きましょう。

① $364 < 3 \square 4$

答え(7、8、9)

② $152 < 1 \square 7$

答え(5、6、7、8、9)

59

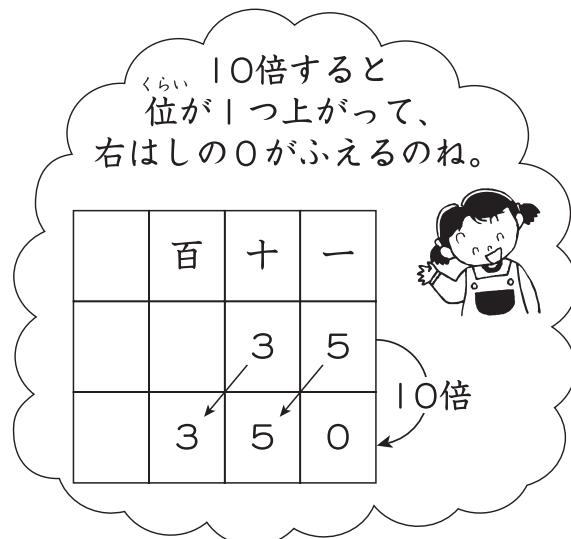
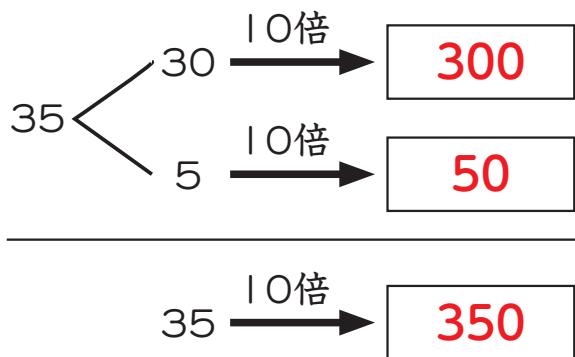
名前

ねらい 10倍した数の大きさと数の表し方を理解する。

① □にあてはまる数を入れましょう。

① 10円の10倍は **100** 円② 30円の10倍は **300** 円

② 35を10倍にすると、どんな数になるでしょうか。



③ 次の数を10倍した数を書きましょう。

① 16 (**160**)② 550 (**5500**)③ 135 (**1350**)④ 700 (**7000**)⑤ 1200 (**12000**)⑥ 3000 (**30000**)

④ □に数を入れて、問題を作りましょう。こたえも書きましょう。

(例)

98

10倍すると…

980

(1さつ98円のノートを10さつ買うと、代金は何円になるでしょうか。)

60

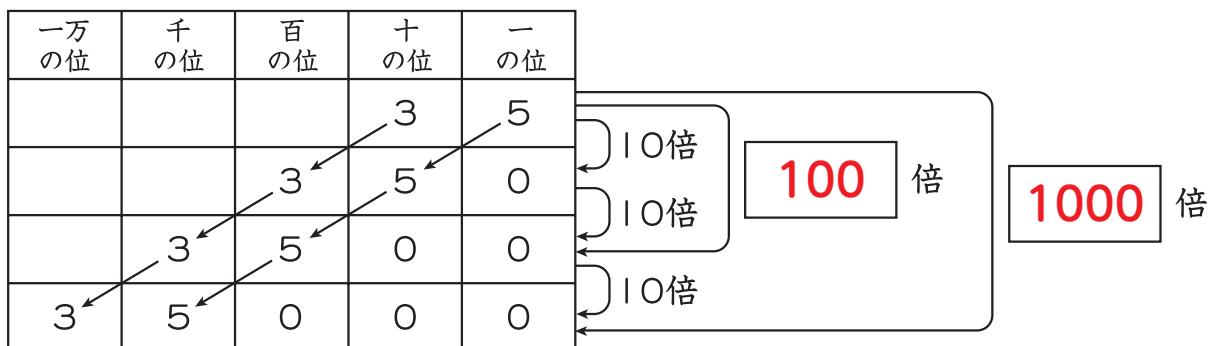
名前

ねらい 100倍、1000倍した数の大きさと数の表し方を理解する。

① 35を10倍した数を10倍すると、どんな数になるでしょうか。



② □にあてはまる数を書きましょう。



③ 次の数の100倍、1000倍した数を書きましょう。

	100倍にした数	1000倍にした数
① 28	2800	28000
② 975	97500	975000
③ 600	60000	600000
④ 5700	570000	5700000
⑤ 8000	800000	8000000
⑥ 2万	200万	2000万

61

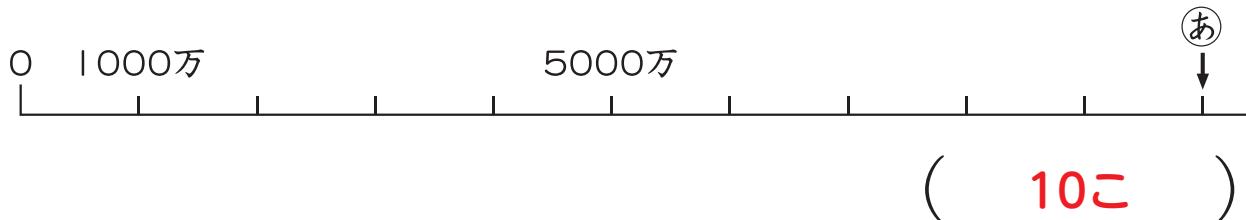
名前

ねらい 10でわった数の表し方や、1億について理解する。

① 次の数を10でわった数を書きましょう。

- | | |
|--------------|----------------|
| ① 50 (5) | ② 800 (80) |
| ③ 530 (53) | ④ 2500 (250) |
| ⑤ 10万 (1万) | ⑥ 100万 (10万) |

② 下の数直線で、②のめもりが表す数は、1000万をどこあつめた数でしょうか。



③ () にあてはまる数やことばを書きましょう。

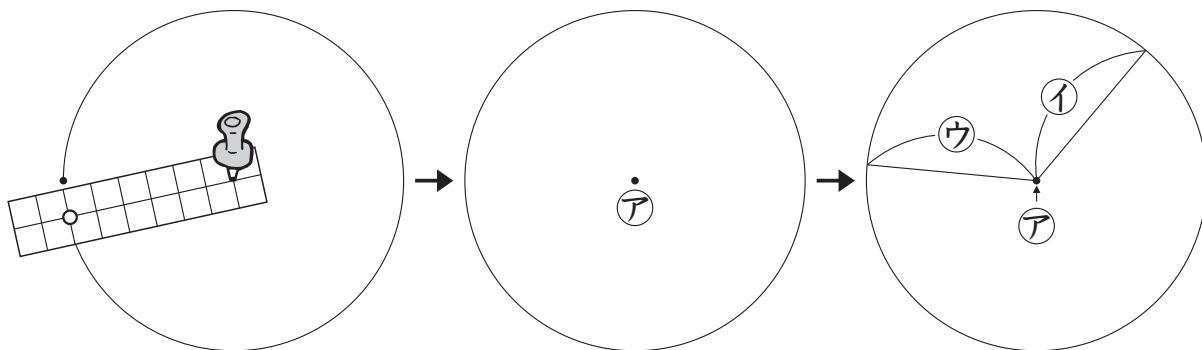
1000万を10倍した数を (1億) といい、
(100000000) と書きます。

④ □にあてはまる数を書きましょう。

- | | | |
|-------------------------|-------|-----------|
| ① 100000000は、99999999より | 1 | 大きい数です。 |
| ② 100000000は、99999990より | 10 | 大きい数です。 |
| ③ 100000000は、10000000を | 10 | こあつめた数です。 |
| ④ 100000000は、10000を | 10000 | こあつめた数です。 |

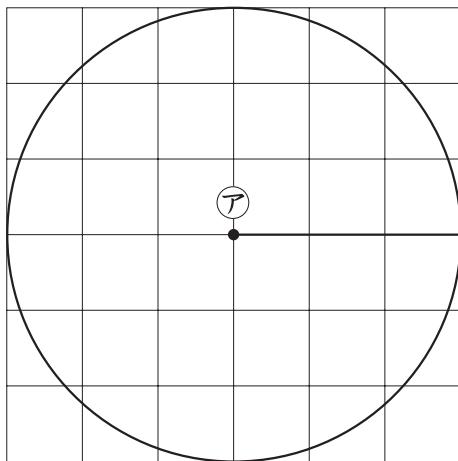
ねらい 円の意味、性質、円の中心、半径を理解する。(2時間)

- ① ピンと工作用紙を使って、きちんとしたまるい形をかきました。
() あてはまることばを書きましょう。

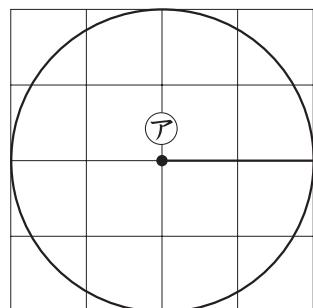


- ① 上のように、1つの点から同じ長さになるようにかいたまるい形を、
(円) といいます。
- ② はりをさした、まん中の点アを、(円の中心) といいます。
- ③ ①やウの直線は、アの点から円のまわりまでかいた直線で、
(半径) といいます。1つの円の(半径) は、
すべて同じ長さです。

- ② 下のアの点は円の中心です。半径は何cmでしょうか。



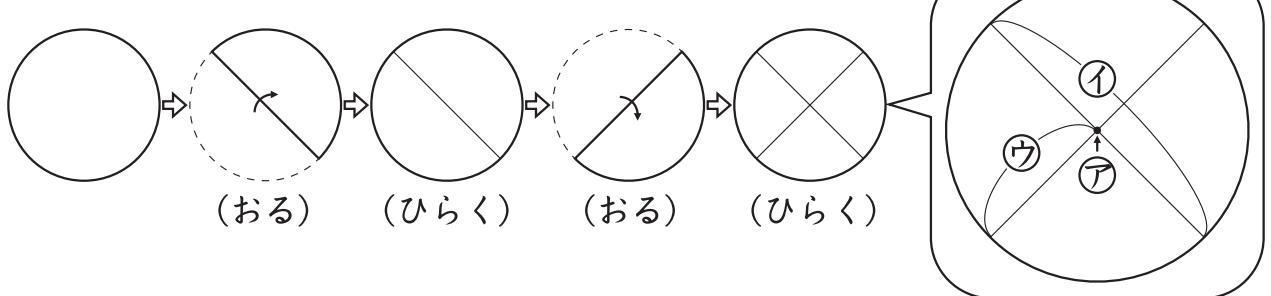
(3cm)



(2cm)

ねらい 円の直径を理解する。

- ① 円の形をした紙を、きちんと重なるように2つにあります。何回か同じようにおってひらくと、おりめの線ができました。
() にあてはまることばを書きましょう。



- ① おりめの線が交わった点は、円の(**中心**)です。
- ② ①の長さは、点アを通り、円のまわりからまわりまでかいた直線になっています。このような直線を円の(**直径**)といいます。
- ③ ウの長さは、円の(**半径**)で、①の長さのちょうど半分の長さになっています。
- ④ 1つの円の(**直径**)の長さは、半径の長さの2倍になっています。

- ② 次の□にあてはまる数を書きましょう。

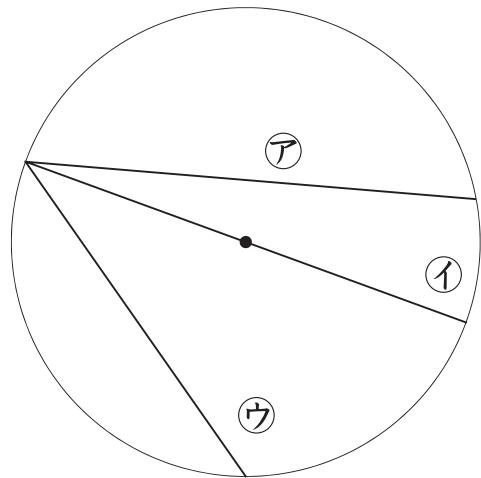
- ① 半径が5cmの円の直径は **10** cmです。
- ② 直径が12cmの円の半径は **6** cmです。

ねらい 円の直径の性質を理解する。

① 次の () にあてはまる言葉を書きましょう。

- ① 右の円の中にひいた直線で
いちばん長い直線はⒶ、Ⓑ、Ⓒのうち、
どれでしょうか。

(Ⓐ)



- ② 円の直径は、円のまわりからまわりまで
かいた直線の中でいちばん (長い) 直線です。

② 右のような長方形の紙に同じ大きさの円が
4つ入っています。

- ① 1つの円の直径は何cmでしょうか。

〈式〉 $32 \div 4 = 8$

答え 8 cm

- ② 1つの円の半径は何cmでしょうか。

〈式〉 $8 \div 2 = 4$

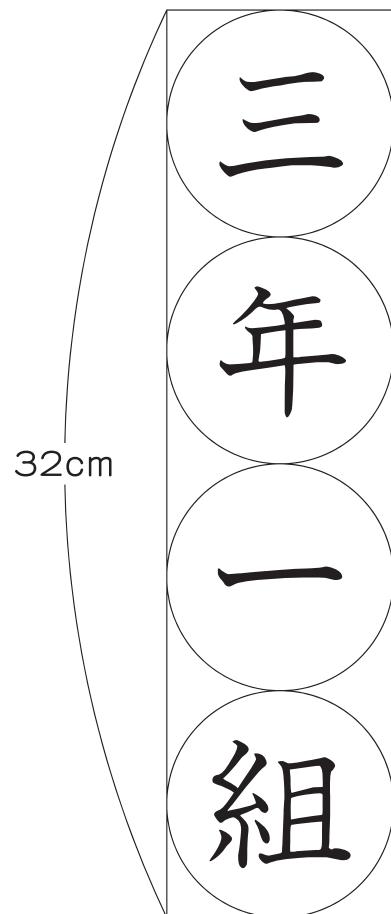
または $32 \div 8 = 4$ 答え 4 cm

- ③ 紙のたての長さは32cmです。

横の長さは何cmでしょうか。

〈式〉 $32 \div 4 = 8$

答え 8 cm



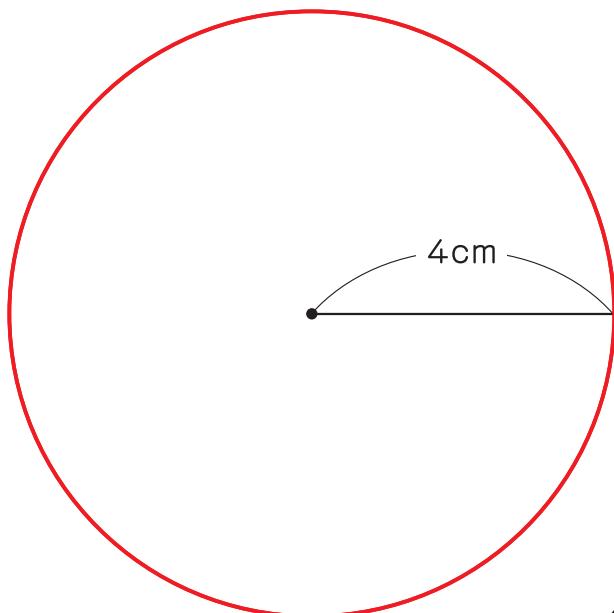
65

名前

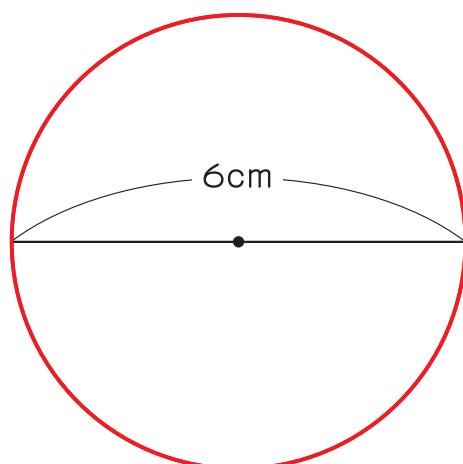
ねらい コンパスの使い方を理解し、円の作図ができる。

- ① 半径4cmの円と直径6cmの円をかきましょう。
また、どちらが大きいでしょうか。

① 半径4cmの円

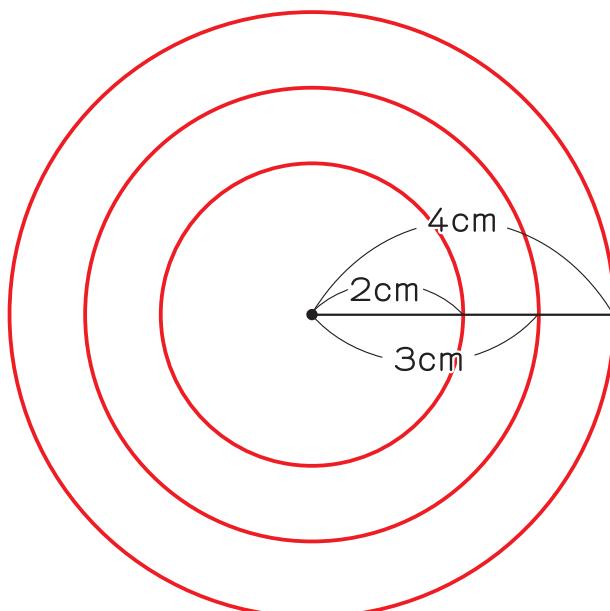


② 直径6cmの円



答え (半径4cmの円) のほうが大きい。

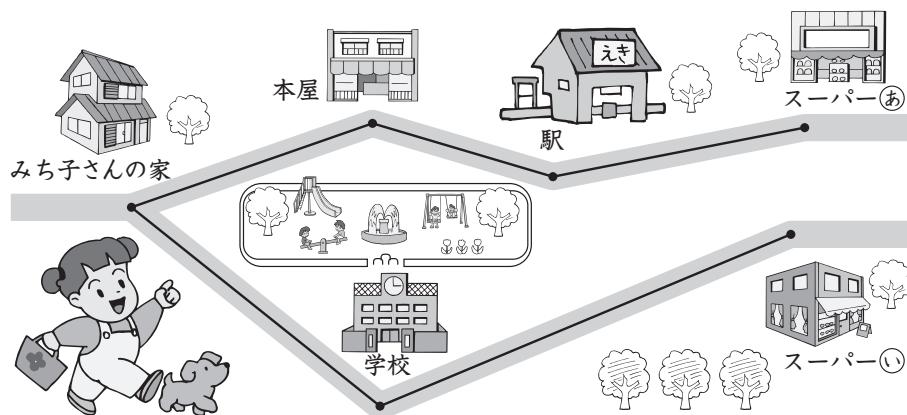
- ② 半径2cm、3cm、4cmの円を同じ点を円の中心にしてかきましょう。



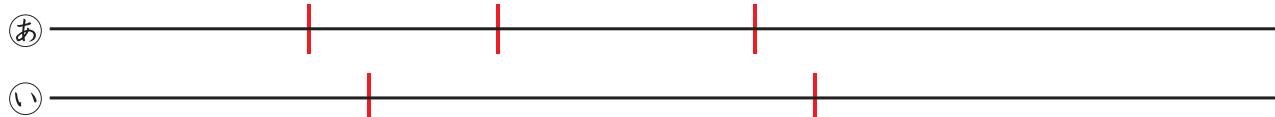
ねらい コンパスの機能を理解する。

1 みち子さんが買い物に行きます。家から近いスーパーはⒶ、Ⓑのどちらでしょうか。

() あてはまる記号やことばを書きましょう。



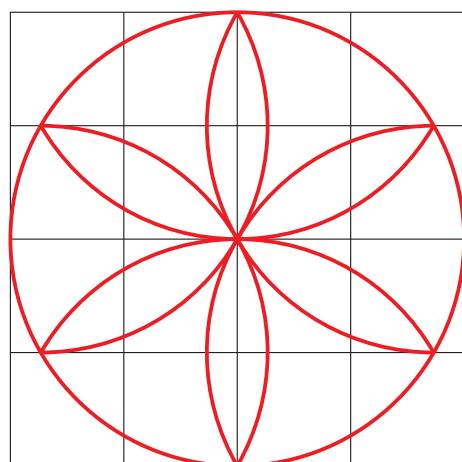
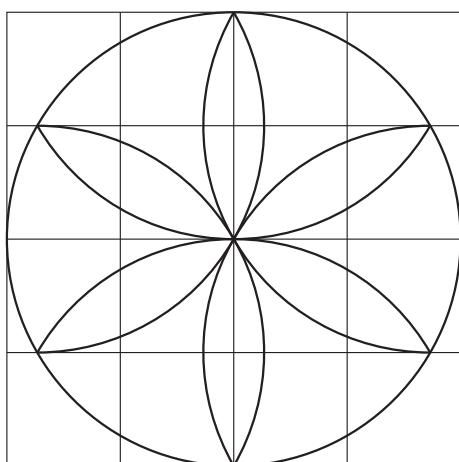
Ⓐ コンパスを使って、それぞれの長さを直線の上に写し取りましょう。



Ⓑ 家から近いスーパーは(Ⓐ)のスーパーです。

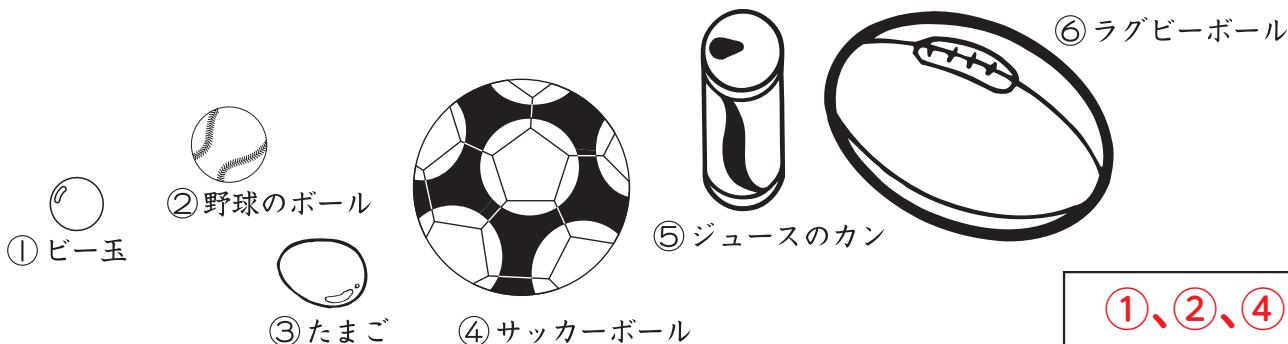
Ⓒ コンパスは、長さを(写し取る)ときにも使います。

2 コンパスを使って、下の図と同じもようをかきましょう。

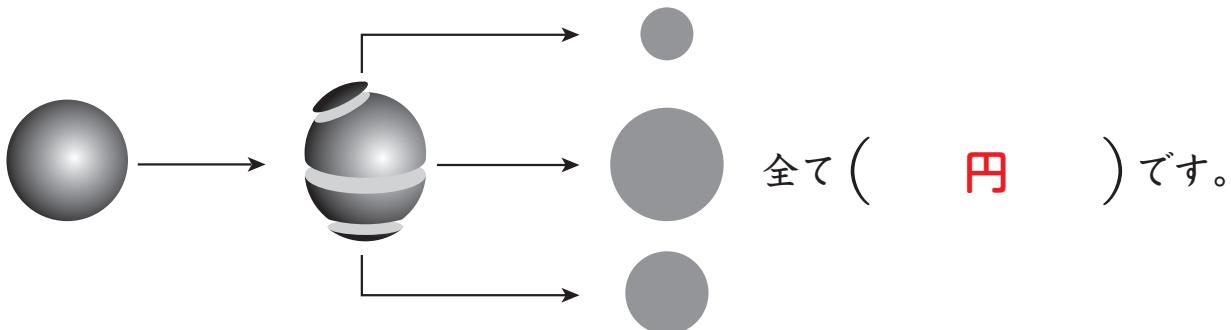


ねらい 球の意味、性質、球の中心、半径、直径を理解する。

① どこから見ても円に見える形はどれでしょうか。番号を□に書きましょう。



② 球の切り口の形は、どのような形でしょうか。



③ () にあてはまる言葉を書きましょう。

球を (**半分**) に切ったときの切り口の円の中心、半径、直径は、
(**球**) の中心、半径、直径になります。

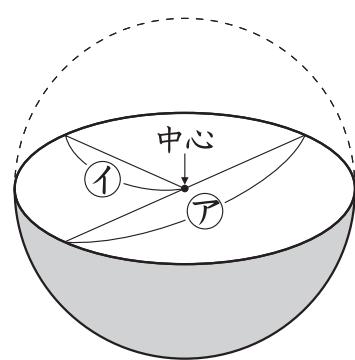
④ 右の図は、球を半分に切ったときの形です。

① ①が18cmのとき、②は何cmでしょうか。

9 cm

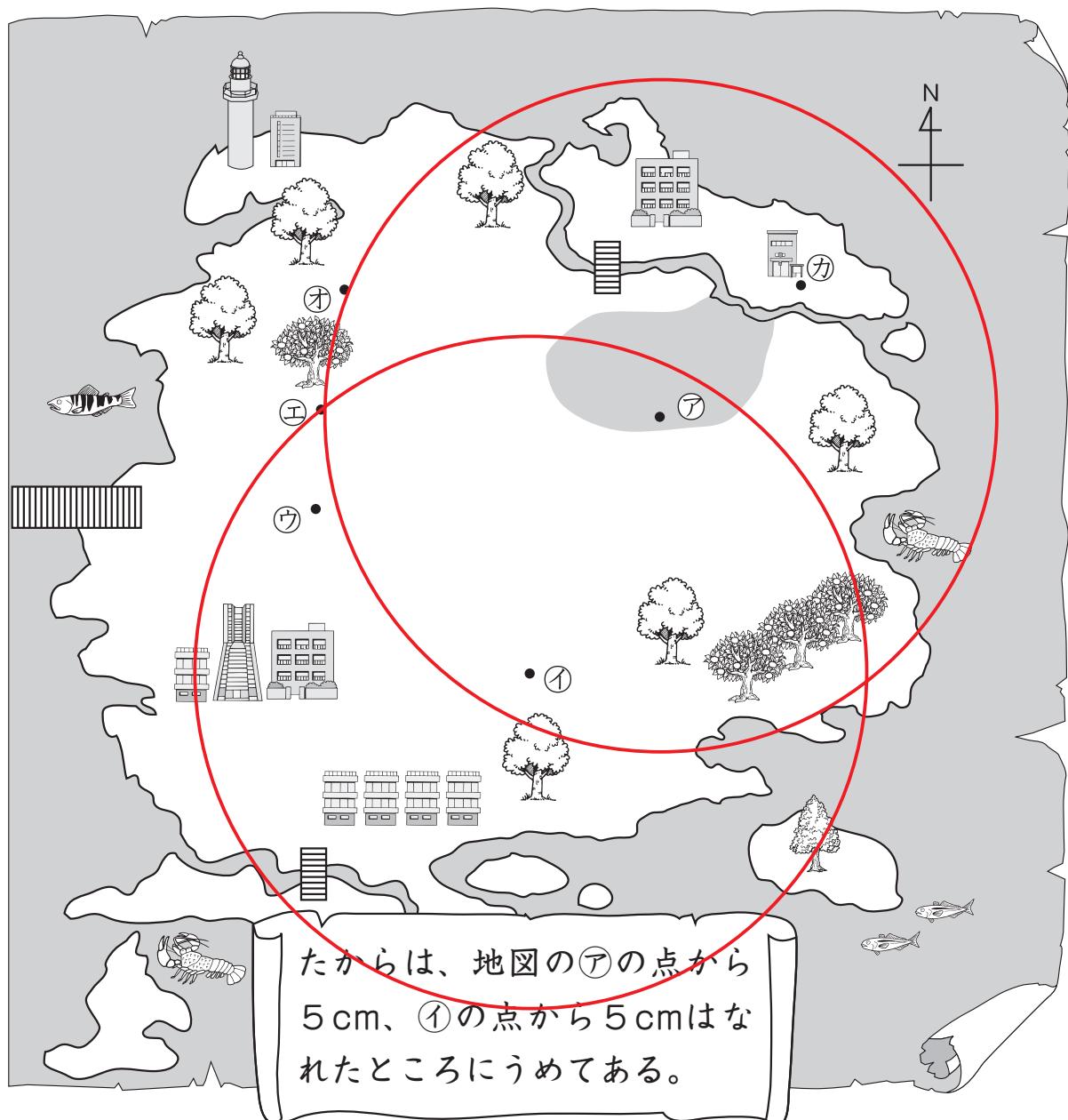
② ②が20cmのとき、①は何cmでしょうか。

40 cm



ねらい 生活の場面でコンパスを活用し、その機能と有用性について理解を深める。

I コンパスを使って、下の地図で、たからがうめてある点を見つけましょう。



答え たからがうめてある点は (工) です。

かけ算とわり算の図 ①

名前

ねらい 乗法や除法の数直線の見方や用い方を理解する。

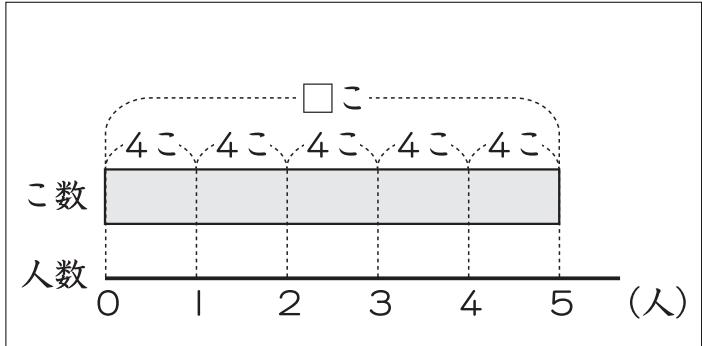
□ 次の問題を、それぞれ式に表しましょう。

① チョコレートを、1人に4こずつ、5人に配ります。

チョコレートは何こいるでしょうか。

〈式〉 $4 \times 5 = 20$

答え 20こ

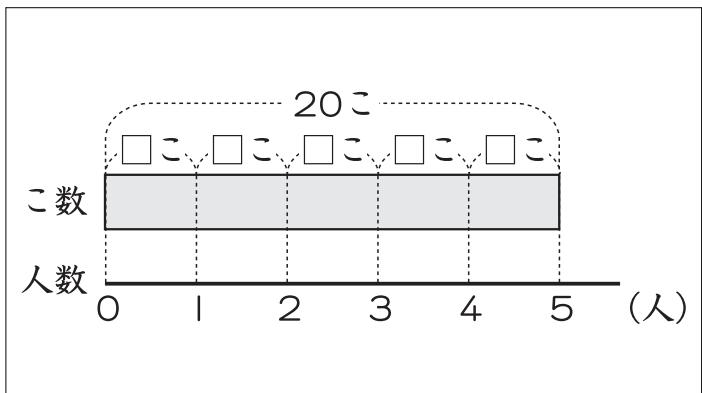


② 20このチョコレートを、同じ数ずつ5人で分けます。

1人分は何こになるでしょうか。

〈式〉 $20 \div 5 = 4$

答え 4こ

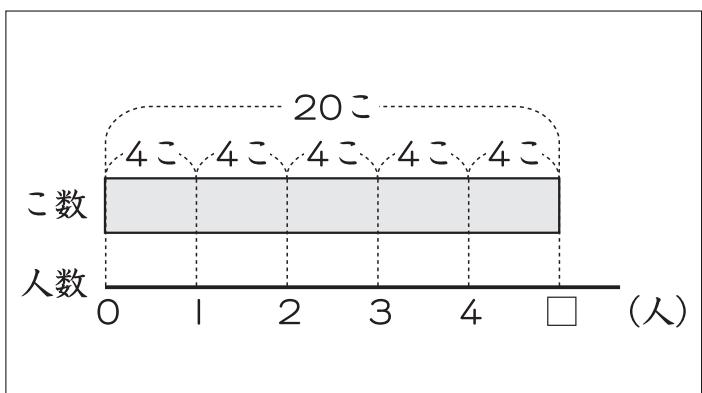


③ 20このチョコレートを、1人に4こずつ分けます。

何人に分けられるでしょうか。

〈式〉 $20 \div 4 = 5$

答え 5人



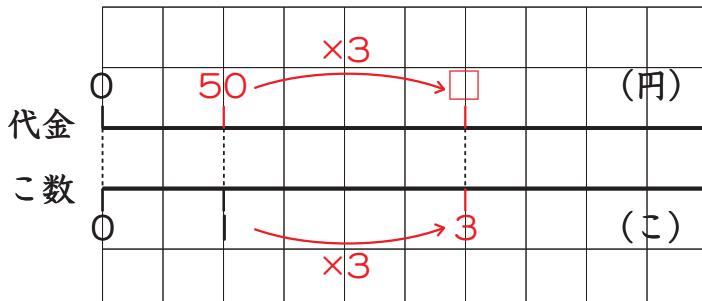
かけ算とわり算の図 ②

名前

ねらい 乗法や除法の数直線のかき方や用い方を理解する。

① 次の問題文にあった数直線をかき、□にあてはまる数を書きましょう。

1 こ50円のチョコレートを3こ買います。
代金は何円になるでしょうか。



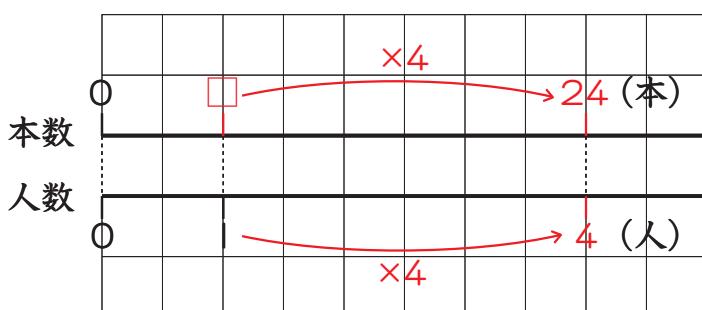
数直線のかき方

- ①左はしに0のめもりをとる。
- ②下の数直線に、1のめもりをとる。
- ③単位を書く。
- ④1このねだん50(円)のめもりをとる。
- ⑤3(こ)のめもりと、その代金(円)のめもりをとる。

こ数が3倍になると、代金も 3 倍になります。

だから、50 円の3倍で、式は 50 × 3 になります。

② 24本のえんぴつを4人で同じ数ずつ分けます。
1人分は何本になるでしょうか。



数直線のかき方

- ①左はしに0のめもりをとる。
- ②下の数直線に、1のめもりをとる。
- ③単位を書く。
- ④1人分の本数□(本)のめもりをとる。
- ⑤4(人分)のめもりと、その本数24(本)のめもりをとる。

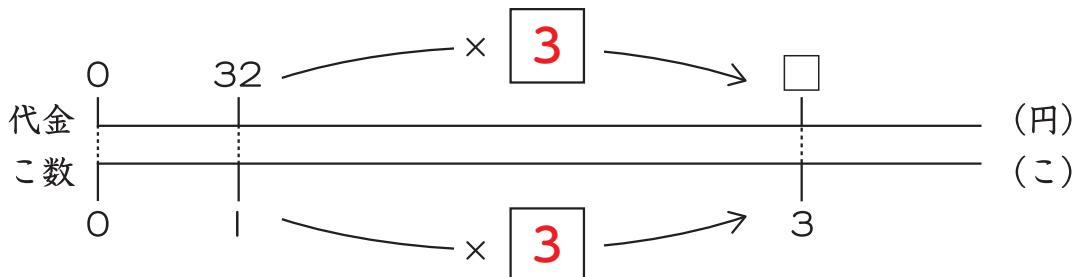
人数が4倍になると、本数も 4 倍になります。

だから、その本数は24本です。

$$\boxed{\square} \times \boxed{4} = 24 \rightarrow 24 \div \boxed{4} = \boxed{6}$$

ねらい 2位数×1位数の乗法の計算の仕方を理解する。

□ 1こ32円のチョコレートを3こ買うと、^{代金}何円になるでしょうか。



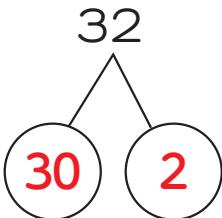
① □にあてはまる数を書きましょう。

② 上の数直線をもとに式を書きましょう。〈式〉 32×3

③ 計算のしかたを2通り考えました。あてはまる数や式を書きましょう。

ゆみさん

わたしは32を
(30)と(2)に
分けて考えました。



だから

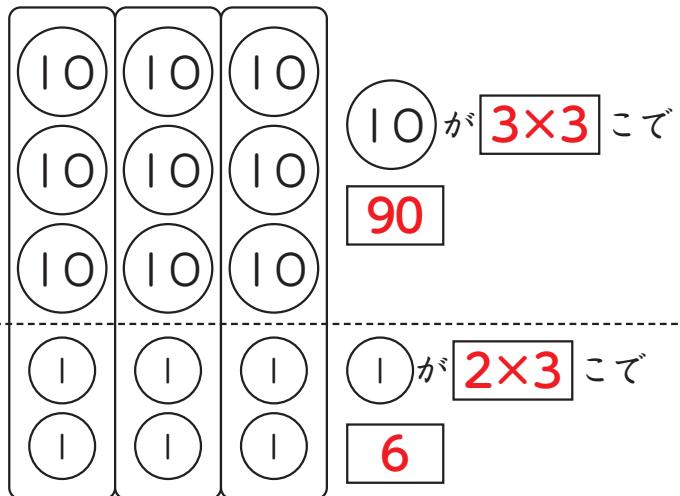
$$30 \times 3 = 90 \text{ と}$$

$$2 \times 3 = 6$$

をあわせて 96

けんじさん

ぼくは10が何こと1が何こになるかを
考えました。



あわせて 96

④ 32×3の答えはいくつになるでしょうか。□に答えをかきましょう。

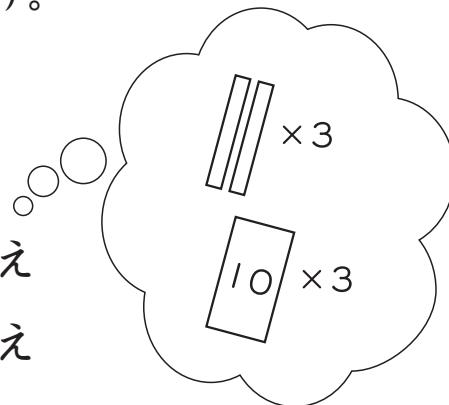
〈式〉 $32 \times 3 =$ 96

ねらい 2位数×1位数の筆算の仕方を理解する。

① 12×3 の筆算のしかたを考えます。

① □にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{r}
 1 \ 2 \\
 \times \ 3 \\
 \hline
 6 \rightarrow \boxed{2} \times 3 \text{ の答え} \\
 3 \ 0 \rightarrow \boxed{10} \times 3 \text{ の答え} \\
 \hline
 3 \ 6
 \end{array}$$



② 12×3 を筆算で計算をしましょう。

	1	2
\times		3
	3	6

② □にあてはまる数を書きましょう。

① $3 \ 2$

$$\begin{array}{r}
 \times \ 3 \\
 \hline
 6 \cdots \boxed{2} \times \boxed{3} \\
 9 \cdots \boxed{30} \times \boxed{3} \\
 \hline
 \boxed{9} \boxed{6}
 \end{array}$$

3も正解

② $4 \ 3$

$$\begin{array}{r}
 \times \ 2 \\
 \hline
 6 \cdots \boxed{3} \times \boxed{2} \\
 8 \cdots \boxed{40} \times \boxed{2} \\
 \hline
 \boxed{8} \boxed{6}
 \end{array}$$

4も正解

③ $1 \ 1$

$$\begin{array}{r}
 \times \ 6 \\
 \hline
 \boxed{6} \boxed{6}
 \end{array}$$

④ $1 \ 3$

$$\begin{array}{r}
 \times \ 3 \\
 \hline
 \boxed{3} \boxed{9}
 \end{array}$$

⑤ $2 \ 2$

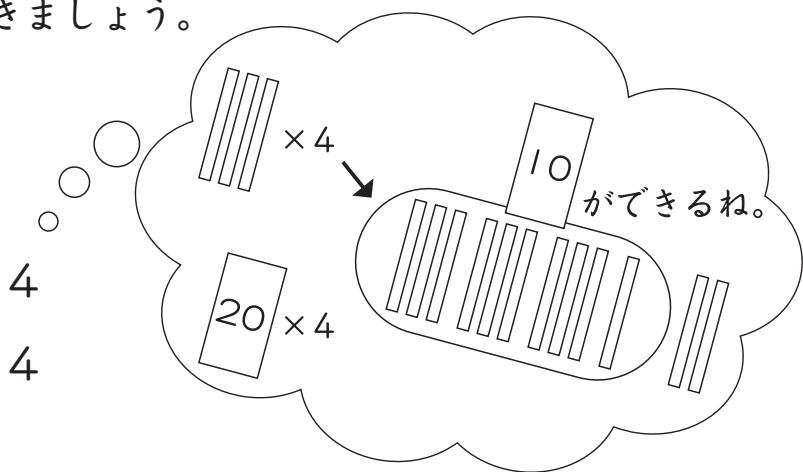
$$\begin{array}{r}
 \times \ 4 \\
 \hline
 \boxed{8} \boxed{8}
 \end{array}$$

ねらい 2位数×1位数で十の位に繰り上がる乗法の計算ができる。

① 23×4の筆算のしかたを考えます。

① □にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{r}
 2 \ 3 \\
 \times \ 4 \\
 \hline
 1 \ 2 \\
 8 \ 0 \\
 \hline
 9 \ 2
 \end{array}$$



② 23×4を筆算で計算をしましょう。

$$\begin{array}{r}
 2 \ 3 \\
 \times \ 4 \\
 \hline
 9 \ 2
 \end{array}$$

② □にあてはまる数を書きましょう。

① 2 9

$$\begin{array}{r}
 \times \ 2 \\
 \hline
 1 \ 8 \\
 4 \ 0 \\
 \hline
 5 \ 8
 \end{array}$$

..... 9 × 2
..... 20 × 2

2も正解

② 3 7

$$\begin{array}{r}
 \times \ 2 \\
 \hline
 1 \ 4 \\
 6 \ 0 \\
 \hline
 7 \ 4
 \end{array}$$

..... 7 × 2
..... 30 × 2

3も正解

③ 1 3

$$\begin{array}{r}
 \times \ 7 \\
 \hline
 9 \ 1
 \end{array}$$

④ 4 5

$$\begin{array}{r}
 \times \ 2 \\
 \hline
 9 \ 0
 \end{array}$$

⑤ 2 8

$$\begin{array}{r}
 \times \ 3 \\
 \hline
 8 \ 4
 \end{array}$$

ねらい 2位数×1位数で百の位に繰り上がる乗法の計算や途中の計算に0が出てくる乗法の計算ができる。

① □にあてはまる数を書きましょう。

①

$$\begin{array}{r}
 4 \ 2 \\
 \times \ 4 \\
 \hline
 1 \ 6 \ 8
 \end{array}$$

8 2 × 4
 1 6 40 × 4
 1 6 8

4も正解

②

$$\begin{array}{r}
 3 \ 4 \\
 \times \ 6 \\
 \hline
 2 \ 0 \ 4
 \end{array}$$

24 4 × 6
 18 30 × 6
 204

3も正解

② 計算をしましょう。

①	4	3		②	3	1		③	7	8	
	×	3			×	7			×	3	
	1	2	9		2	1	7		2	3	4
④	9	8		⑤	6	5		⑥	8	6	
	×	9			×	8			×	5	
	8	8	2		5	2	0		4	3	0
⑦	6	7		⑧	7	6		⑨	7	5	
	×	6			×	8			×	4	
	4	0	2		6	0	8		3	0	0

75

10 かけ算の筆算 ⑤

名前

ねらい 3位数×1位数の乗法の計算を理解し、筆算ができる。

□にあてはまる数を書きましょう。

① 213×3


$$200 \times 3 = 600$$
$$10 \times 3 = 30$$
$$3 \times 3 = 9$$

あわせて **639**

2 計算をしましょう。

①		1	3	2		②	4	1	2		③	2	2	1
	x		3			x			2		x			4
		3	9	6			8	2	4			8	8	4
④		4	2	2		⑤	2	3	3		⑥	3	4	4
	x		2			x			3		x			2
		8	4	4			6	9	9			6	8	8

76

10かけ算の筆算 ⑥

名前

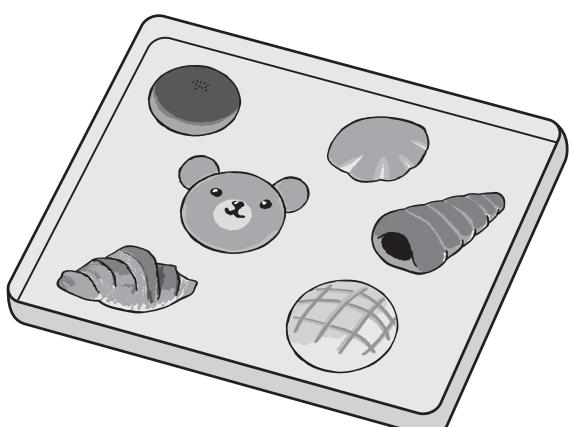
ねらい 3位数×1位数で繰り上がりのある乗法の計算ができる。

① 計算をしましょう。

①	1	2	3	②	3	2	5	③	2	5	1
	×		4		×		3		×		3
	4	9	2		9	7	5		7	5	3
④	1	3	2	⑤	1	3	8	⑥	1	8	3
	×		4		×		3		×		5
	5	2	8		4	1	4		9	1	5
⑦	1	3	7	⑧	1	7	8	⑨	2	6	8
	×		6		×		4		×		3
	8	2	2		7	1	2		8	0	4

② 1こ135円のパンを6こ買います。

代金は何円になるでしょうか。

〈式〉 $135 \times 6 = 810$ 答え 810円

ねらい 3位数×1位数で千の位に繰り上がる乗法の計算、3位数×1位数=4位数の乗法の計算ができる。

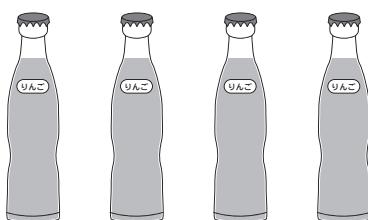
① 計算をしましょう。

①	3	1	2	②	5	2	3	③	4	2	3
	×		4		×		3		×		4
	1	2	4	8	1	5	6	9	1	6	9
④	6	1	5	⑤	7	5	2	⑥	4	3	1
	×		3		×		4		×		5
	1	8	4	5	3	0	0	8	2	1	5
⑦	3	5	8	⑧	4	7	5	⑨	9	2	5
	×		3		×		4		×		8
	1	0	7	4	1	9	0	0	7	4	0

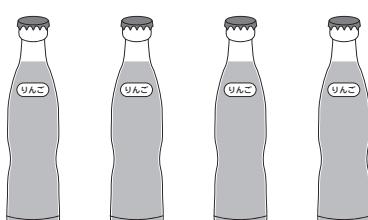
② 1本148円のジュースを8本買います。

代金は何円になるでしょうか。

式 $148 \times 8 = 1184$



答え 1184円



ねらい 3位数×1位数=4位数で空位がある乗法の計算ができる。

① 計算をしましょう。

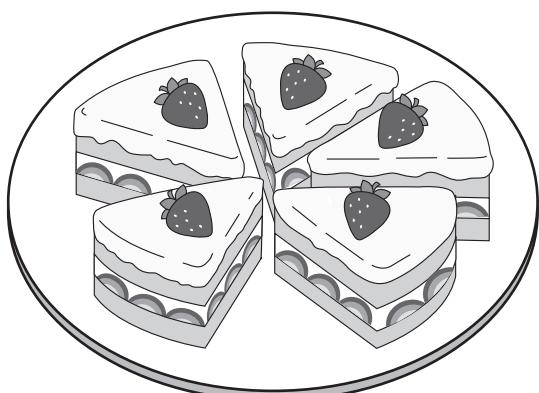
①	4	0	2	②	2	0	7	③	5	0	3
	×		6		×		8		×		7
	2	4	1	2	1	6	5	6	3	5	2
④	7	0	6	⑤	4	3	0	⑥	7	7	0
	×		7		×		6		×		4
	4	9	4	2	2	5	8	0	3	0	8
⑦	6	9	0	⑧	3	8	0	⑨	7	5	0
	×		3		×		5		×		8
	2	0	7	0	1	9	0	0	6	0	0

② 1こ280円のケーキを5こ買います。

代金は何円になるでしょうか。

〈式〉 $280 \times 5 = 1400$

答え 1400円

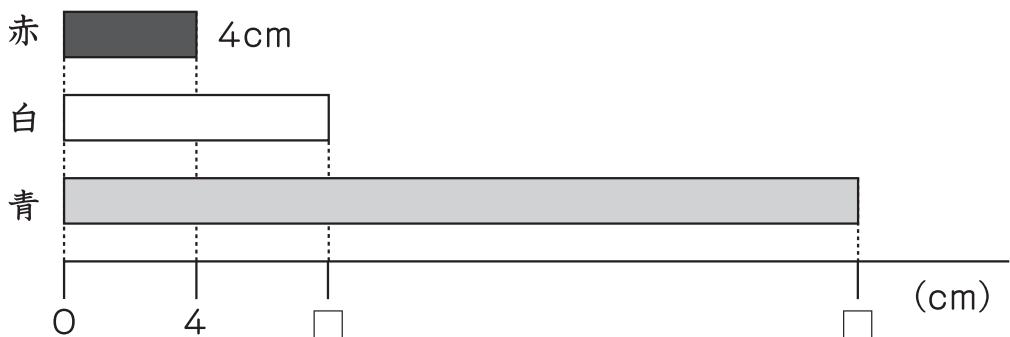


ねらい 倍に関する問題についてテープ図などを用いて数量の関係を捉え、倍概念の理解を深める。

① 赤いリボンの長さは4cmです。

白いリボンの長さは、赤いリボンの長さの2倍です。

青いリボンの長さは、白いリボンの長さの3倍です。



① 白いリボンの長さは何cmでしょうか。

〈式〉 $4 \times 2 = 8$

答え 8cm

② 青いリボンの長さは何cmでしょうか。

〈式〉 $4 \times 2 \times 3 = 24$

$(8 \times 3 = 24)$

答え 24cm

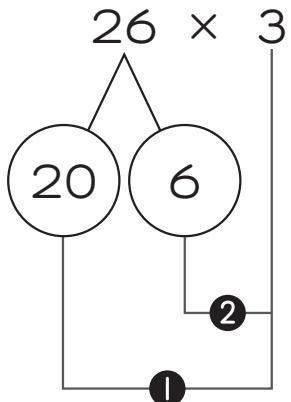
③ 青いリボンの長さは、赤いリボンの長さの何倍でしょうか。

〈式〉 $24 \div 4 = 6$

または $2 \times 3 = 6$

答え 6倍

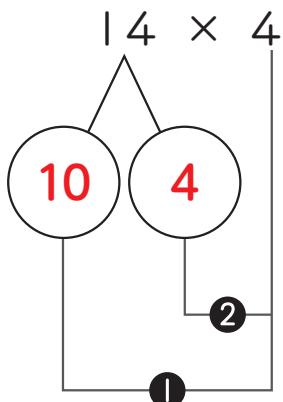
ねらい 乗法の暗算ができる。

① 26×3 の計算のしかたを、筆算を使わずに暗算のしかたを考えましょう。

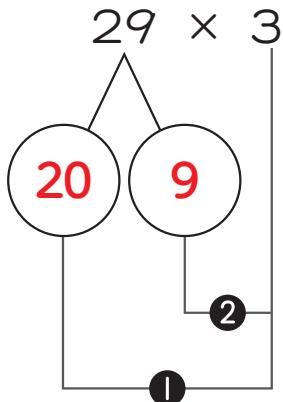
上の位から計算して…。

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \quad 20 \times 3 = \boxed{60} \\
 \textcircled{2} \quad 6 \times 3 = \boxed{18} \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad \boxed{78}
 \end{array}$$

① 上の□にあてはまる数を書きましょう。

② 14×4 を暗算でします。○と□にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \quad \boxed{10} \times 4 = \boxed{40} \\
 \textcircled{2} \quad \boxed{4} \times 4 = \boxed{16} \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad \boxed{56}
 \end{array}$$

③ 29×3 を暗算でします。○と□にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \quad \boxed{20} \times 3 = \boxed{60} \\
 \textcircled{2} \quad \boxed{9} \times 3 = \boxed{27} \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad \boxed{87}
 \end{array}$$

ねらい 4位数×1位数の計算の仕方を3位数×1位数の計算をもとに発展的に考えることができる。

① □の中にある数を書きましょう。

$$\textcircled{1} \quad 5 \times 3 = 15$$

↓ 1000倍

$$5000 \times 3 = \boxed{15000}$$

$$\textcircled{2} \quad \begin{array}{r} 5000 \\ \times \quad 3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \hline 15000 \end{array}$$

$$\textcircled{3} \quad \begin{array}{r} 3412 \\ \times \quad 4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 8 \cdots \cdots 2 \times 4 \\ 4 \cdots \cdots 10 \times 4 \\ 16 \cdots \cdots 400 \times 4 \\ 12 \cdots \cdots 3000 \times 4 \\ \hline 13648 \end{array}$$

$$\textcircled{4} \quad \begin{array}{r} 3412 \\ \times \quad 4 \\ \hline 13648 \end{array}$$

$$\textcircled{5} \quad \begin{array}{r} 6000 \\ \times \quad 7 \\ \hline 42000 \end{array}$$

② 計算をしましょう。

①

②

③

$$\begin{array}{r} 6705 \\ \times \quad 3 \\ \hline 20115 \end{array} \quad \begin{array}{r} 4598 \\ \times \quad 6 \\ \hline 27588 \end{array} \quad \begin{array}{r} 6734 \\ \times \quad 5 \\ \hline 33670 \end{array}$$

11 重さ ①

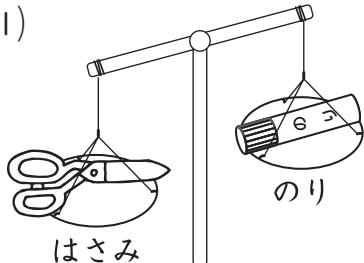
名前

ねらい 重さの意味、重さの比べ方、重さの単位「g」を理解する。(2時間)

① 重さくらべをしました。

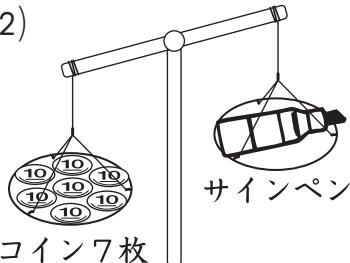
① 重いほうに○をつけましょう。

(1)



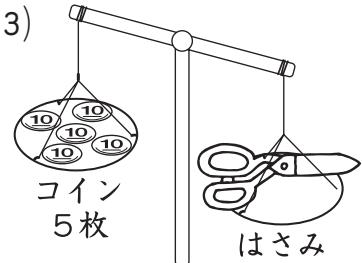
(○)

(2)



(○)

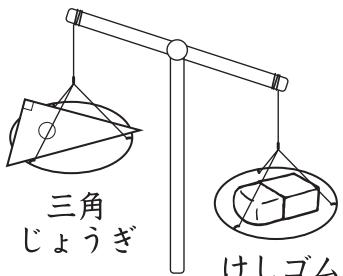
(3)



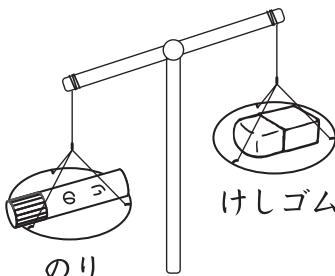
(○)

② のり、けしゴム、三角じょうぎの重さをくらべました。

重いじゅんに()に書きましょう。



三角じょうぎ



けしゴム

1ばん重いもの

(のり)

2ばんめに重いもの

(けしゴム)

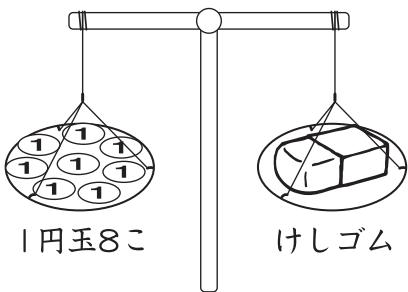
3ばんめに重いもの

(三角じょうぎ)

② 1円玉は1こが1gです。

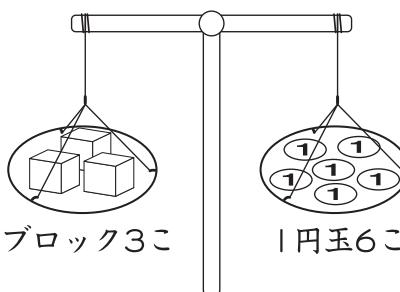
① けしゴムの重さは何gでしょうか。

② ブロック1この重さは何gでしょうか。



1円玉8こ

(8 g)



ブロック3こ

(2 g)

③ 1円玉50この重さは何gでしょうか。④ gを正しく書きましょう。

(50 g)

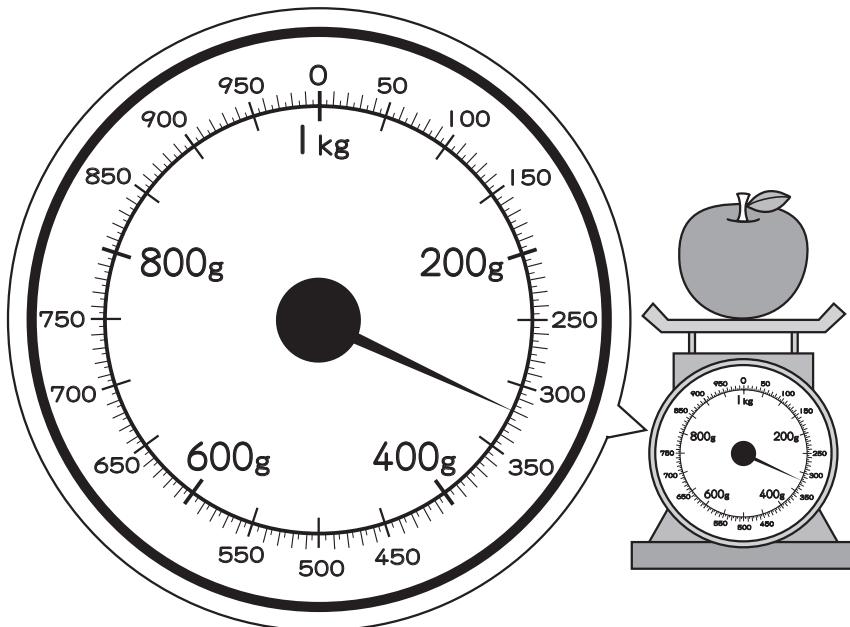
①	g	g	g	g	g	g
②	g	g	g	g	g	g

83

名前

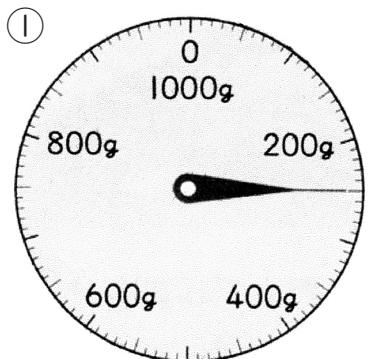
ねらい はかりの機能と使い方を理解する。

① 下のはかりを見て、答えましょう。

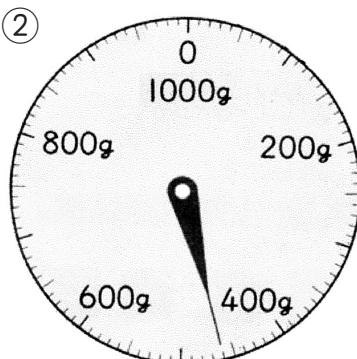


- ① いちばん小さい|めもりは、何gを表しているでしょうか。 5 g
- ② はかる前に、はりが 0 をさしていることをたしかめます。
- ③ りんごの重さをはかりました。何gでしょうか。 320 g

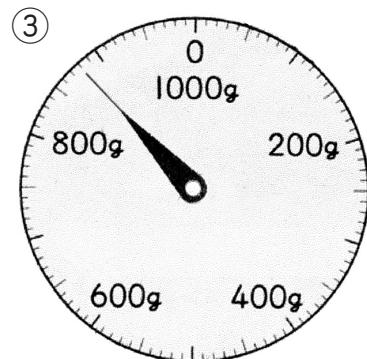
② 重さは何gでしょうか。



(250 g)



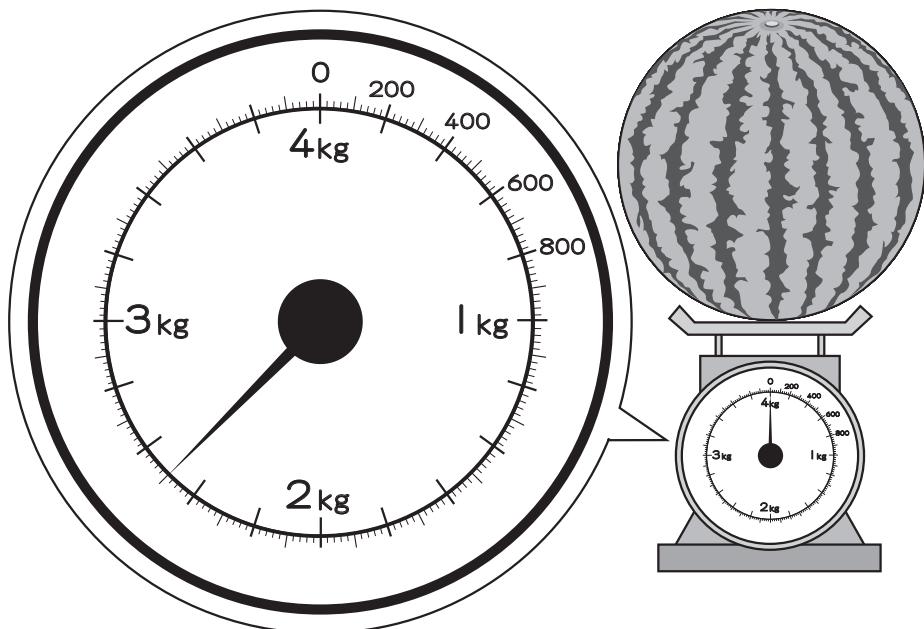
(460 g)



(880 g)

ねらい 重さの単位「kg」と単位の関係を理解する。

① 下のはかりを見て、答えましょう。



- ① このはかりは、何kgまではかれるでしょうか。 4 kg
- ② いちばん小さい1めもりは何gを表しているでしょうか。 20 g
- ③ スイカの重さをはかりました。重さはどれだけでしょうか。
2 kg 500 g
- ④ スイカの重さは、2kgより何g重いでしょうか。 500 g

② □にあてはまる数を書きましょう。

③ kgを正しく書きましょう。

① $1\text{kg} = \boxed{1000} \text{g}$

kg kg kg kg

② $2000\text{g} = \boxed{2} \text{kg}$

③ $1500\text{g} = \boxed{1} \text{kg} \boxed{500} \text{g}$

④ $3\text{kg}100\text{g} = \boxed{3100} \text{g}$

ねらい 身の回りのものの重さを、およその見当を付け、測定することができる。

- ① たかしさんとあやのさんが、いろいろな物の重さをはかりました。
どれがどの重さかを予想して、記号を○でかこみましょう。

たかしさん

私はお金の重さを調べました。

- Ⓐ 1円玉………(Ⓐ 1g イ 1gより少し軽い)
- Ⓑ 5円玉………(ア 3g イ 3gより少し重い) **※3.75g**
- Ⓒ 10円玉………(ア 4g イ 4gより少し重い) **※4.5g**
- Ⓓ 50円玉………(Ⓐ 4g イ 4gより少し重い)
- Ⓔ 100円玉………(ア 5g イ 5gより少し軽い) **※4.8g**
- Ⓕ 500円玉………(Ⓐ 7g イ 7gより少し重い)

あやのさん

私は自分の持ち物を調べました。

- Ⓐ けしゴム……………(Ⓐ 15g イ 40gより少し軽い)
- Ⓑ はさみ……………(ア 5g イ 40gより少し軽い)
- Ⓒ 算数のノート………(ア 80gより少し重い イ 130gより少し軽い)
- Ⓓ 算数の教科書………(ア 100gより少し重い イ 250gより少し軽い)

ねらい 重さについても加法性が成り立つことを理解する。

1 重さ200gのかごに3kgのくだものを入れて、重さをはかりました。
全体の重さは、どれだけでしょうか。

〈式〉 $200\text{g} + 3\text{kg} = 3\text{kg}200\text{g}$

答え 3kg200g

2 重さ150gの箱に、700gのなしを入れて、重さをはかりました。
全体の重さは、どれだけでしょうか。

〈式〉 $150\text{g} + 700\text{g} = 850\text{g}$

答え 850g

3 重さ500gの箱に、900gの荷物を入れました。
全体の重さは、何kg何gでしょうか。

〈式〉 $500\text{g} + 900\text{g} = 1400\text{g}$

$1400\text{g} = 1\text{kg}400\text{g}$

答え 1kg400g

4 じゅんさんと、のぞみさんが、いっしょにはかりにのったら、51kgでした。
のぞみさんがおりると、26kgになりました。
のぞみさんの体重は何kgでしょうか。

〈式〉 $51\text{kg} - 26\text{kg} = 25\text{kg}$

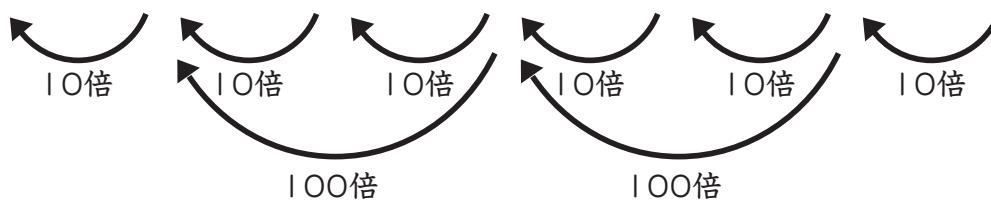
答え 25kg

ねらい 重さ、長さ、かさの単位の関係を統合的に理解する。重さの単位「t」を理解する。

1 重さや長さ、水のかさについて、表にまとめました。

表に1kg、1cm、1mm、1km、1dL、1mLを書きましょう。

	キロ k				デシ d	センチ c	ミリ m
重さ	1kg	(100g)	(10g)	1g			(1mg)
長さ	1km	(100m)	(10m)	1m		1cm	1mm
かさ	1kL	(100L)	(10L)	1L	1dL		1mL



2 □にあてはまる数を書きましょう。

① 1km = 1000 m

② 1m = 1000 mm

③ 1kg = 1000 g

④ 1L = 1000 mL

⑤ 1g = 1000 mg

⑥ 1kL = 1000 L

3 kgより大きい重さの単位にトンがあります。1トンは1tと書きます。

① □にあてはまる数を書きましょう。

② tを正しく書きましょう。

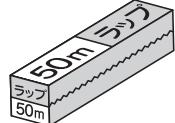
1t = 1000 kg

①
② t t t t

ねらい 身の回りのものの重さ、長さ、かさについて、およその見当をつけ、測定することができる。

- ① あやのさんが身のまわりから、いろいろな単位を見つけました。
□にあてはまる単位を書きましょう。

発見した身のまわりの単位

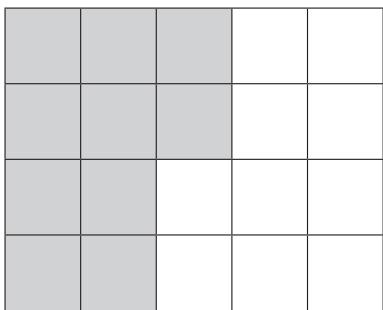
	キロ kg		デシ d	センチ c	ミリ m
重さ	お米  5 <input type="text" value="kg"/>				
長さ		ラップ  50 <input type="text" value="m"/>		おり紙  15 <input type="text" value="cm"/>	セロハンテープ  18 <input type="text" value="mm"/>
かさ		ゴミぶくろ  45 <input type="text" value="L"/>			牛にゅうパック  1000 <input type="text" value="mL"/>



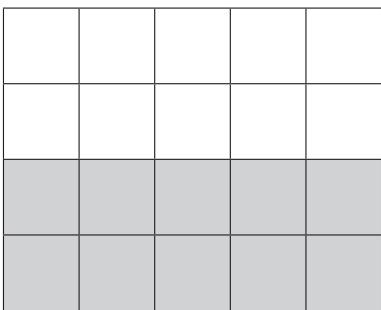
ねらい $\frac{1}{2}$ の大きさを方眼のます目の個数に着目してとらえることで、分数についての理解を深める。

- ① 下のⒶ～⓪から20このますめの $\frac{1}{2}$ に色がぬられているものをすべてえらんで、()に記号を書きましょう。

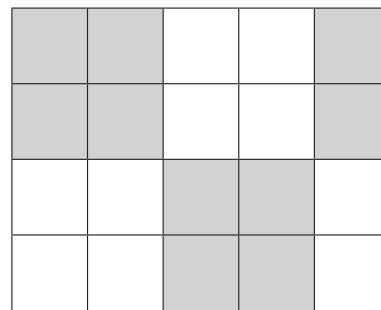
(Ⓐ)



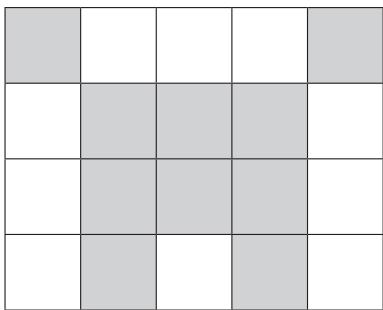
(Ⓑ)



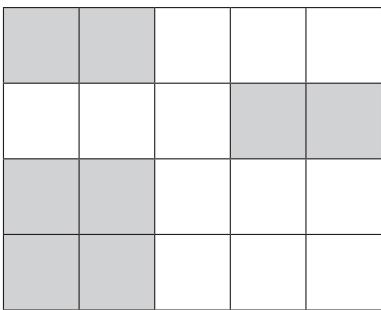
(⓪)



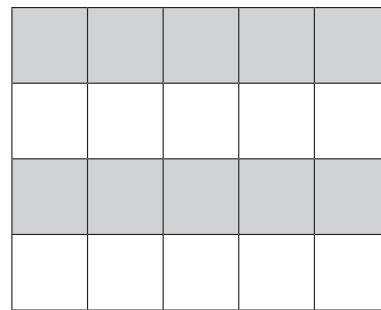
(Ⓔ)



(Ⓕ)



(⓪)

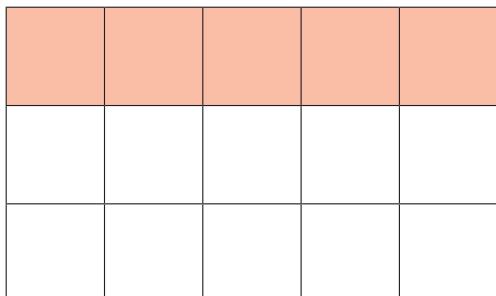


(Ⓐ、Ⓑ、⓪、Ⓔ、⓪)

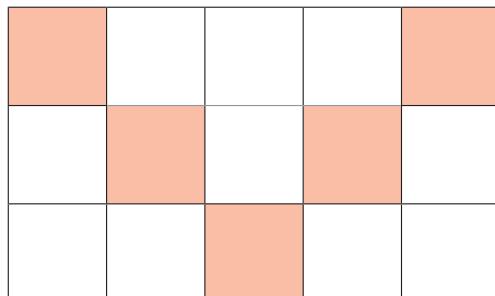
- ② 下のように15このますめがあります。

このますめの数の $\frac{1}{3}$ になるように色をぬりましょう。2つ考えましょう。

(例)



(例)

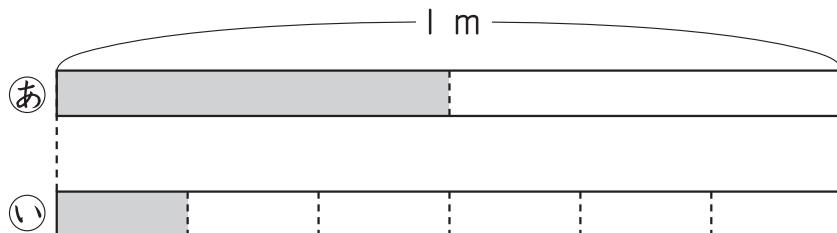


90

名前

ねらい 測定したときの量の大きさを表す分数（量分数）について理解する。

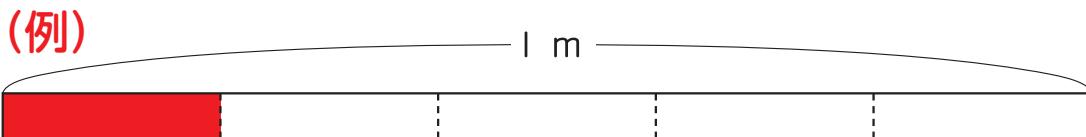
① 色をぬった長さは、何mでしょうか。



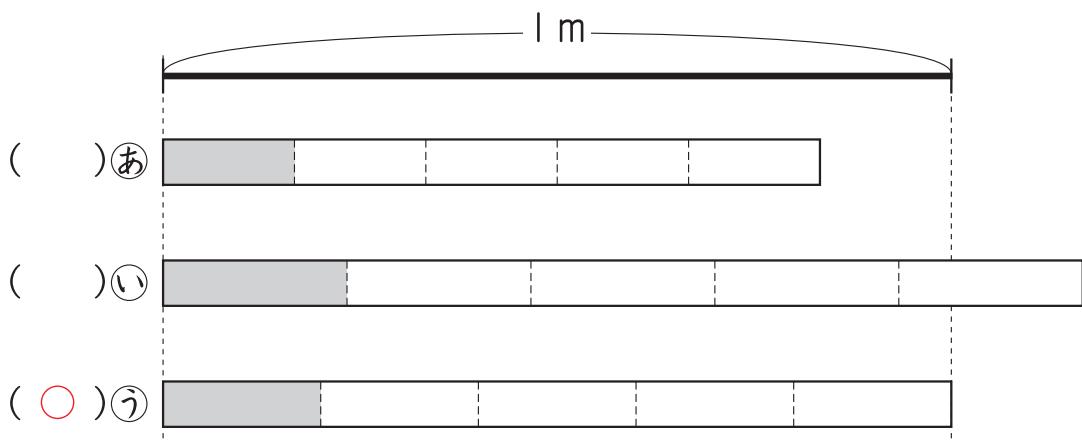
あ $\frac{1}{2}m$

い $\frac{1}{6}m$

② $\frac{1}{5}m$ だけ色をぬりましょう。



③ 色をぬった長さが $\frac{1}{5}m$ になっているものに、○をつけましょう。



91

名前

ねらい 量分数の意味と表し方、「分母」「分子」の用語を理解する。

- ① $\frac{3}{4}$ mの分数について、()にあてはまる言葉を、□にはあてはまる数を書きましょう。

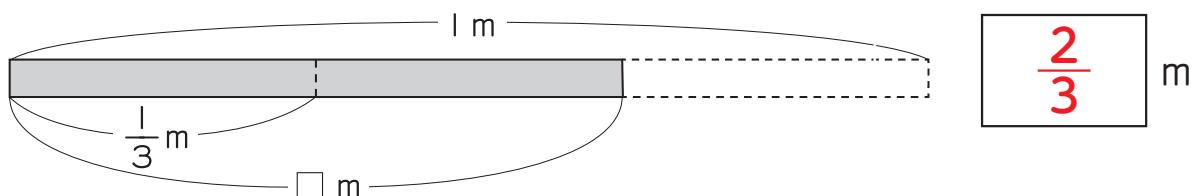
$\frac{3}{4}$ → (分子) という。

$\frac{3}{4}$ → (分母) という。

$\frac{3}{4}$ mは、1mを 4 等分した大きさの 3 つ分の数。

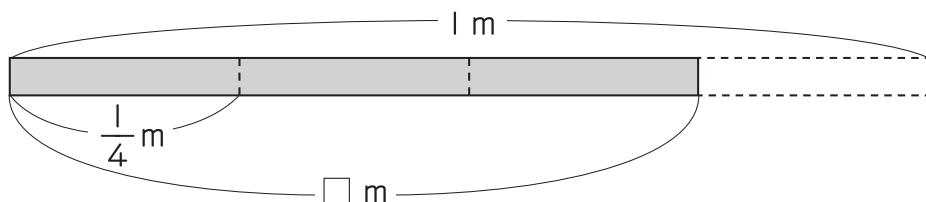
- ② 下のテープの長さは、 $\frac{1}{3}$ mのいくつ分でしょうか。
また、それは何mといえればよいでしょうか。

$\frac{1}{3}$ mの 2 つ分

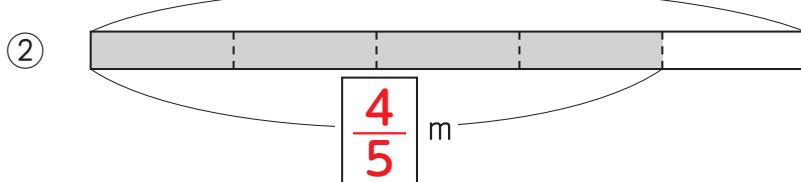
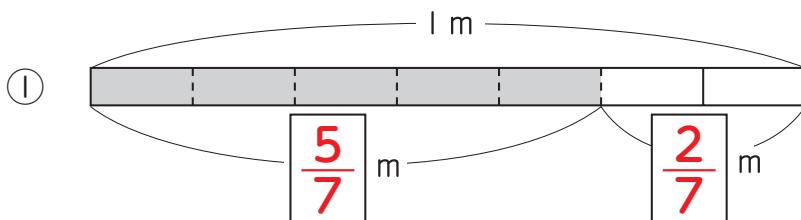


- ③ 下のテープの長さは、何mでしょうか。

$\frac{3}{4}$ m



- ④ □にあてはまる数を書きましょう。

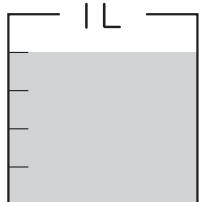


ねらい かさを分数で表すことを通して、量分数の意味と表し方の理解を深める。

① 水を1リットルますに入れたら、右の図のようになりました。

□にあてはまる数を書きましょう。

① 右の図の1めもりは $\frac{1}{5}$ Lを表している。



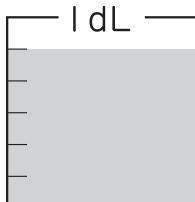
② 水のかさは何Lでしょうか。

1Lを $\boxed{5}$ 等分した $\boxed{4}$ こ分のかさで $\frac{4}{5}$ L。

② 右の水のかさは、

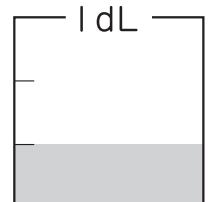
それぞれ何dLでしょうか。

①



$\frac{5}{6}$ dL

②



$\frac{1}{3}$ dL

③ □にあてはまる数を書きましょう。

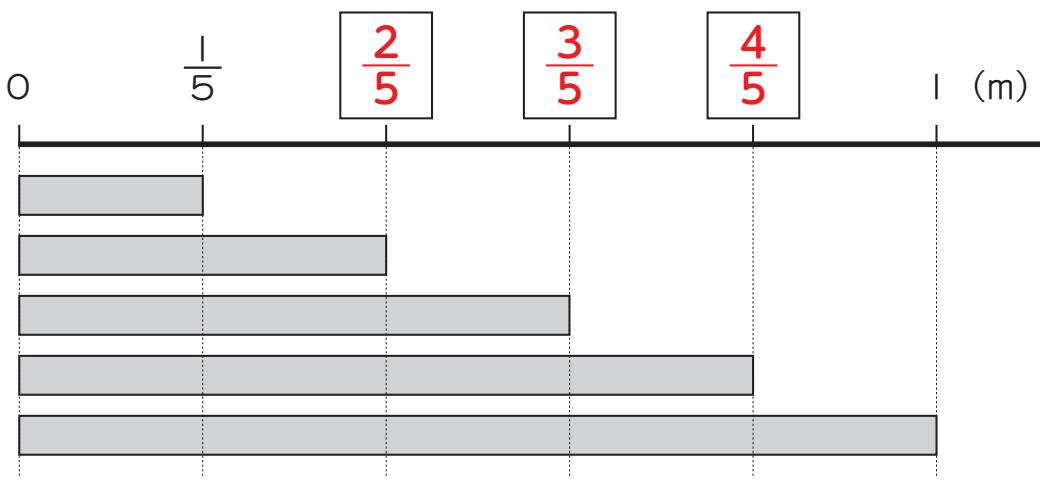
① $\frac{3}{4}$ Lは $\frac{1}{4}$ Lを $\boxed{3}$ こあつめたかさです。

② $\frac{4}{9}$ Lは1Lを $\boxed{9}$ 等分した $\boxed{4}$ こ分のかさです。

ねらい 単位分数をもとにした分数の大きさを理解する。

① 下の文の () にあてはまることばを、

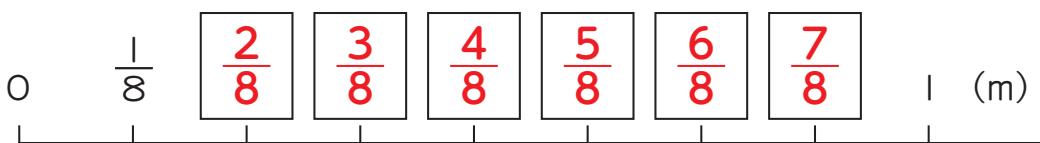
□にはあてはまる数を書きましょう。



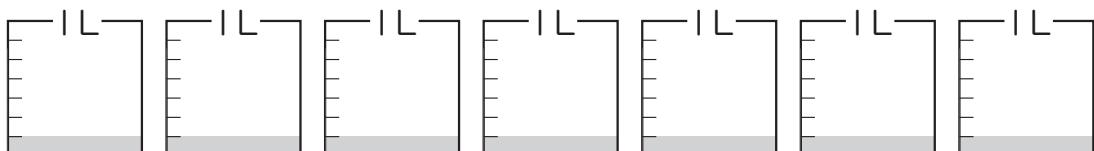
$$\frac{5}{5} = 1$$

分母と分子が(同じ)数のときは、1になります。

② 下の□の中にある分数を書きましょう。



③ $\frac{1}{7}L$ の7こ分のかさは何Lでしょうか。



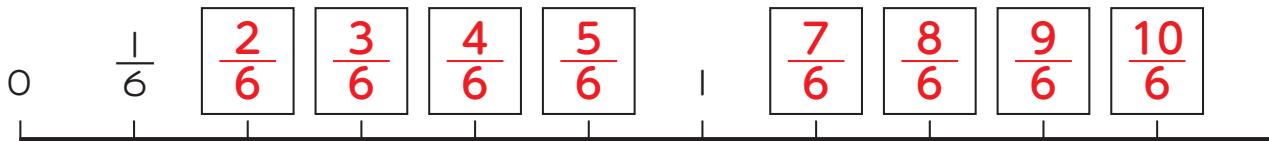
答え $1L \left(\frac{7}{7}L \right)$

94

名前

ねらい 同分母分数の大小について理解し、1より大きい分数があることを理解する。

① 下の数直線に分母が6の分数を表して、分数の大きさを調べましょう。



① $\frac{4}{6}$ と $\frac{5}{6}$ では、どちらの数が大きいでしょうか。

$$\frac{5}{6}$$

② $\frac{1}{6}$ の11こ分、12こ分の大きさの分数は、
それぞれどのように表せばよいでしょうか。

$$\frac{11}{6} \quad \frac{12}{6}$$

③ $\frac{5}{6}$ は1より、どれだけ小さい数でしょうか。

$$\frac{1}{6}$$

④ $\frac{5}{6}$ は $\frac{2}{6}$ より、どれだけ大きい数でしょうか。

$$\frac{3}{6}$$

⑤ $\frac{5}{6}$ より $\frac{3}{6}$ 大きい数は、どんな数でしょうか。

$$\frac{8}{6}$$

② 数の大小をくらべて、□に等号か不等号を書きましょう。

① $\frac{4}{5} \boxed{>} \frac{3}{5}$

② $\frac{4}{9} \boxed{<} \frac{8}{9}$

③ $\frac{12}{9} \boxed{>} \frac{11}{9}$

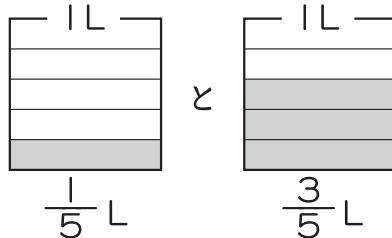
④ | $\boxed{=}$ $\frac{8}{8}$

ねらい 簡単な分数の加法の計算を理解する。

- ① 牛にゅうが $\frac{1}{5}$ L入ったびんと、 $\frac{3}{5}$ L入ったびんがあります。
2つのびんの牛にゅうをあわせると、何Lになるでしょうか。

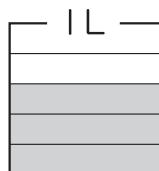
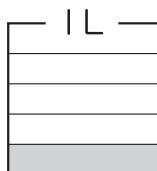
① 式を書きましょう。

$$\frac{1}{5} + \frac{3}{5}$$



- ② けんじさんとゆみさんの2人が、それぞれ計算のしかたを考えています。
□にあてはまる数を書きましょう。

けんじさん



$\frac{1}{5}$ Lは $\frac{1}{5}$ Lが 1 こ分

$\frac{3}{5}$ Lは $\frac{1}{5}$ Lが 3 こ分です。

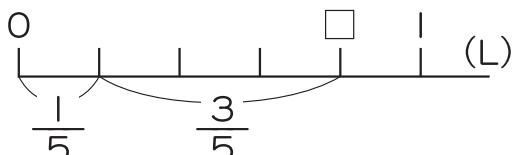
あわせると $\frac{1}{5}$ Lが

$$\boxed{1} + \boxed{3} = \boxed{4}$$

答えは 4
 $\frac{4}{5}$ Lになります。

ゆみさん

□にあてはまる数は、



$\frac{1}{5}$ Lが 4 つ分で

答えは 4
 $\frac{4}{5}$ Lになります。

ねらい 簡単な分数の加法の計算（和が1になる場合）を理解する。

① リボンを2つに切ったら、 $\frac{5}{8}m$ と $\frac{3}{8}m$ に分けられました。

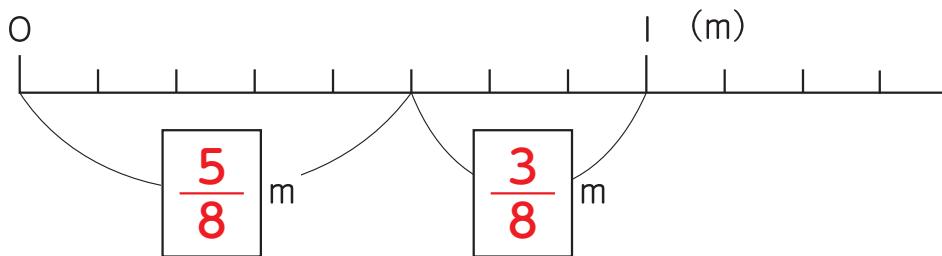
① はじめのリボンの長さは、何mでしょうか。

式

$$\frac{5}{8} + \frac{3}{8} = \frac{8}{8} = 1$$

答え 1m

② □にあてはまる数を書きましょう。



② □にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad \frac{3}{5} + \frac{2}{5} &= \frac{5}{5} \\ &= 1 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad \frac{4}{7} + \frac{3}{7} &= \frac{7}{7} \\ &= 1 \end{aligned}$$

③ 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{7} + \frac{4}{7} = \frac{5}{7}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{6} + \frac{2}{6} = \frac{5}{6}$$

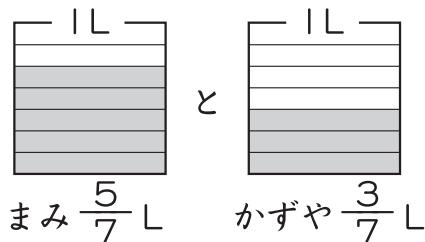
$$\textcircled{3} \quad \frac{3}{8} + \frac{5}{8} = \frac{8}{8} (1)$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{7}{10} + \frac{3}{10} = \frac{10}{10} (1)$$

ねらい 簡単な分数の減法の計算を理解する。(1から真分数を引く場合も扱う)

- ① まみさんの水とうには、お茶が $\frac{5}{7}$ L 入っています。
かずやさんの水とうには、お茶が $\frac{3}{7}$ L 入っていました。
ちがいは何 L でしょうか。

〈図〉



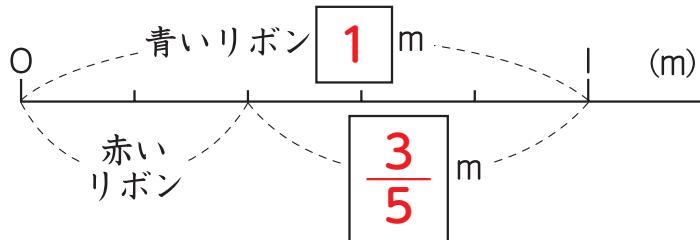
〈式〉

$$\frac{5}{7} - \frac{3}{7} = \frac{2}{7}$$

答え $\frac{2}{7}$ L

- ② 1mの青いリボンがあります。赤いリボンは、青いリボンより $\frac{3}{5}$ m 短いです。
赤いリボンは何mでしょうか。

〈図〉



〈式〉

$$1 - \frac{3}{5} = \frac{2}{5}$$

答え $\frac{2}{5}$ m

- ③ 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{5}{8} - \frac{2}{8} = \frac{3}{8}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{6}{7} - \frac{3}{7} = \frac{3}{7}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{7}{10} - \frac{4}{10} = \frac{3}{10}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{5}{6} - \frac{1}{6} = \frac{4}{6}$$

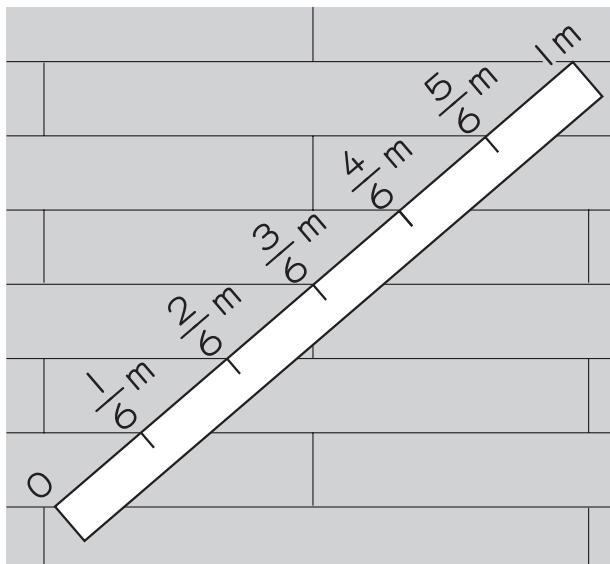
$$\textcircled{5} \quad 1 - \frac{2}{3} = \frac{3}{3} - \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$$

$$\textcircled{6} \quad 1 - \frac{7}{9} = \frac{9}{9} - \frac{7}{9} = \frac{2}{9}$$

ねらい 等幅の直線を使ってテープに分数の目盛をつける活動を通して量分数について理解を深める。

① 同じはばにならんだ直線を使って、テープに $\frac{1}{6}$ m づつのめもりをつけています。

どのようにつけているか、せつ明しましょう。



せつ明

(例)

同じはばにならんだ直線でテープを6等分するように、テープをななめにおく。そして、直線とテープが重なるところにめもりをつける。

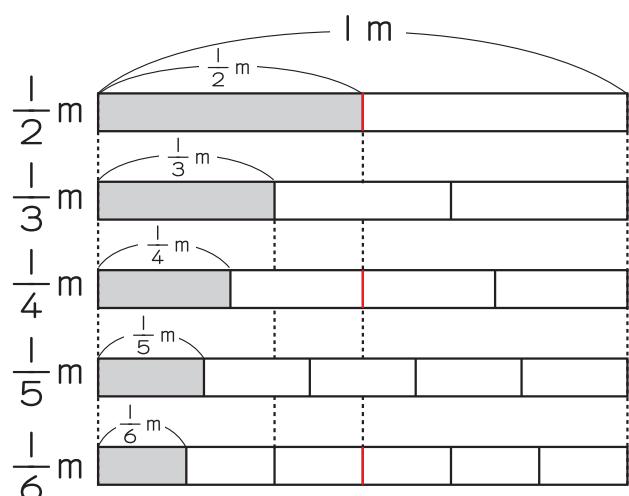
② 1めもりの長さが、 $\frac{1}{2}$ m、 $\frac{1}{3}$ m、 $\frac{1}{4}$ m……の分数のものさしをじゅんにならべてみました。

右の図を見て、気づいたことを書きましょう。

せつ明

(例)

- 分母が大きくなると、1めもりの大きさは小さくなる。
- $\frac{1}{2}$ m と $\frac{2}{4}$ m、 $\frac{3}{6}$ m が同じ長さになっている。



ねらい 二等辺三角形、正三角形の意味を理解する。(2時間)

① へん 辺の長さに目をつけて、三角形をなかま分けしました。

つぎ 次の()にあてはまることばを書きましょう。

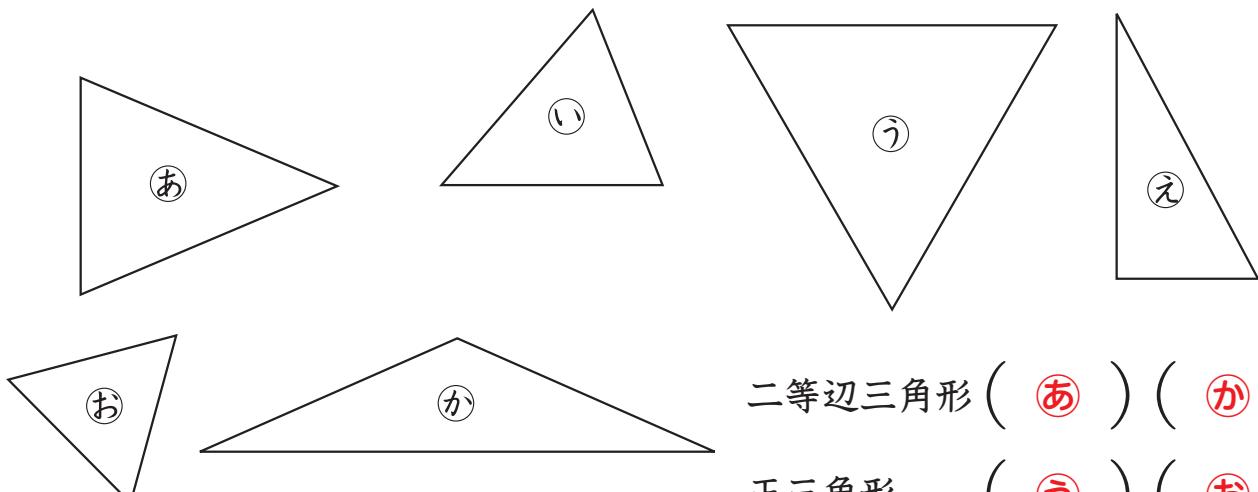
① 2つの辺の長さが等しい三角形を(**二等辺三角形**)といいます。

② 3つの辺の長さが等しい三角形を(**正三角形**)といいます。

② 下の図で、二等辺三角形はどれでどうか。

また、正三角形はどれでどうか。

コンパスを使って調べましょう。



二等辺三角形(**あ**)(**う**)

正三角形(**い**)(**お**)

③ 2つの正三角形があります。

②の正三角形は、まわりの長さが18cmです。

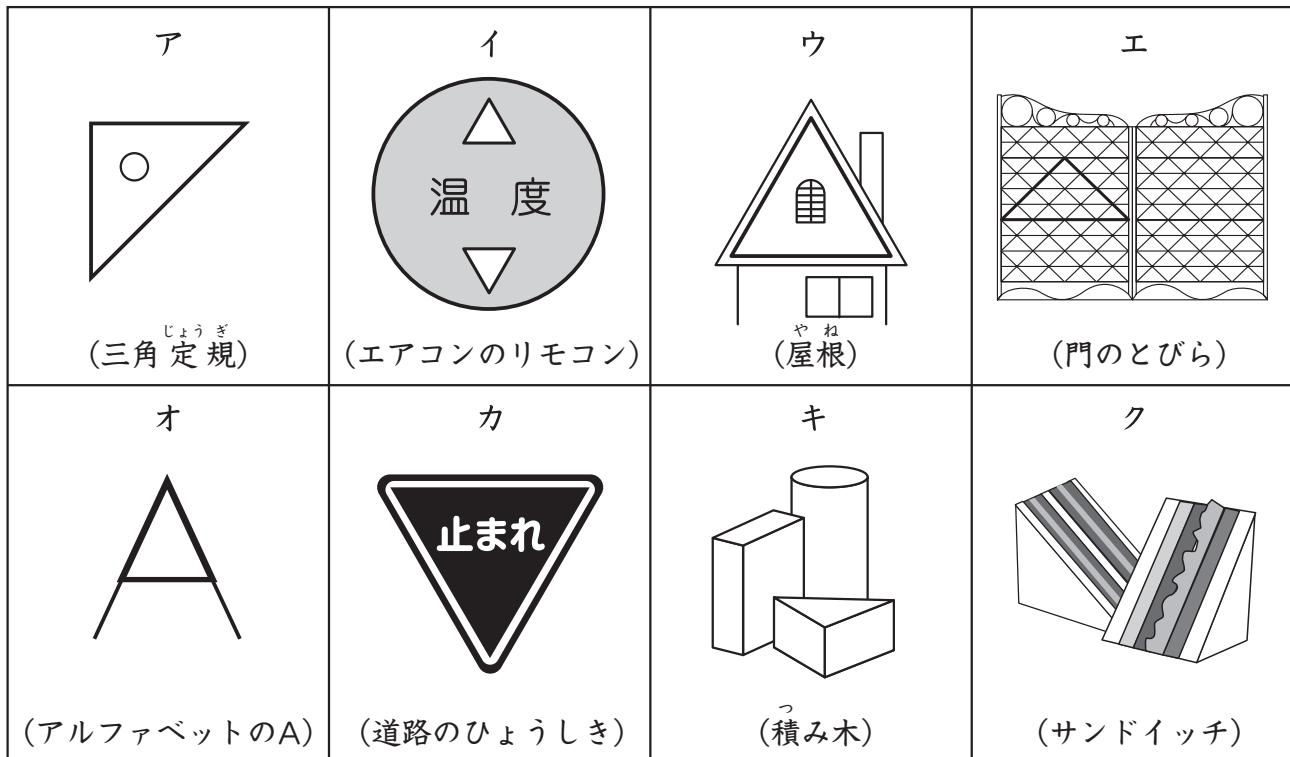
①の正三角形は、まわりの長さが24cmです。

②と①では、1つの辺の長さはどちらが何cm長いでしょうか。

答え (**①**)のほうが(**2**)cm長い

ねらい 二等辺三角形の性質と構成要素について理解を深める。

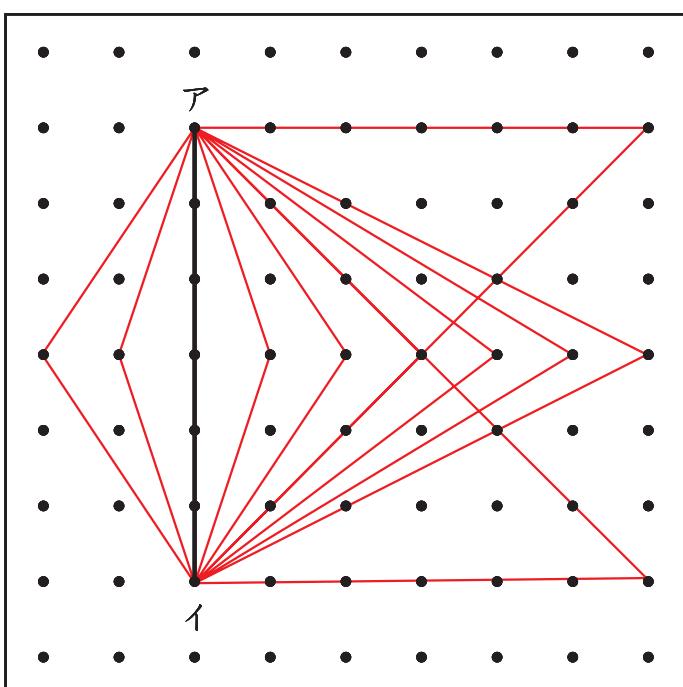
- 1 下の二等辺三角形や正三角形を見たことがありますか。
見たことのあるものの記号を○でかこみましょう。



(例)

- 2 右の図で、点アと点イを頂点として二等辺三角形をかきます。

あと1つ点をえらんで、二等辺三角形をかきます。二等辺三角形を5こかきましょう。



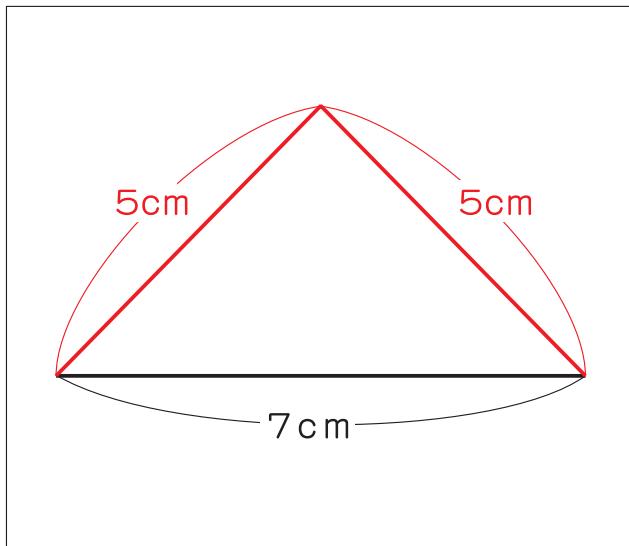
101

名前

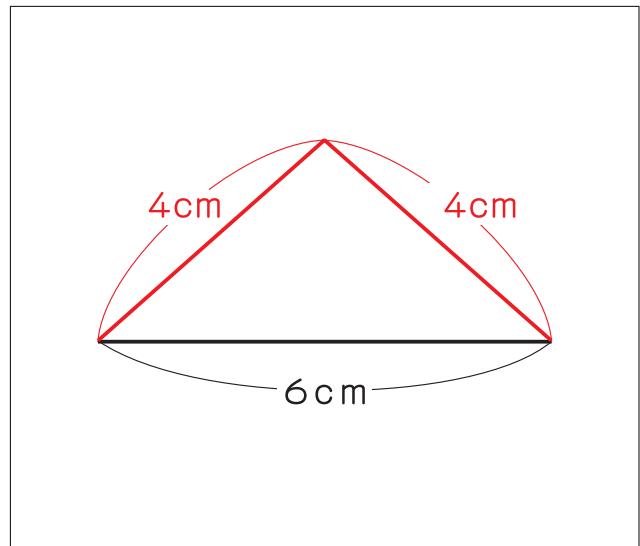
ねらい 二等辺三角形、正三角形の作図の仕方を考える。

① コンパスと定規を使って、二等辺三角形をかきましょう。

① 1辺の長さが7cm、5cm、5cm

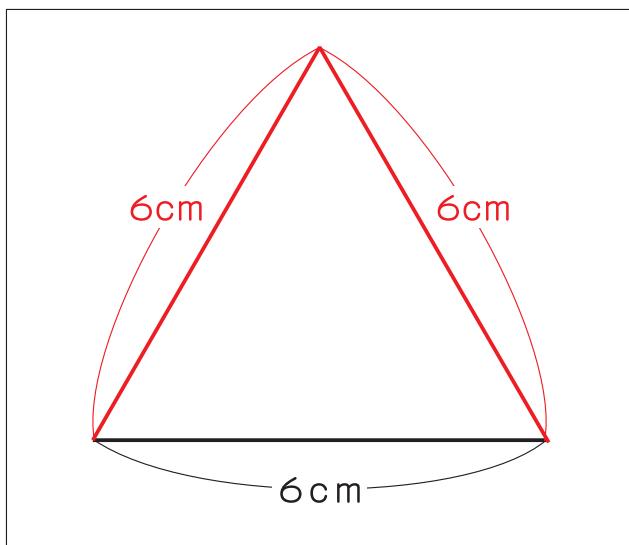


② 1辺の長さが4cm、4cm、6cm

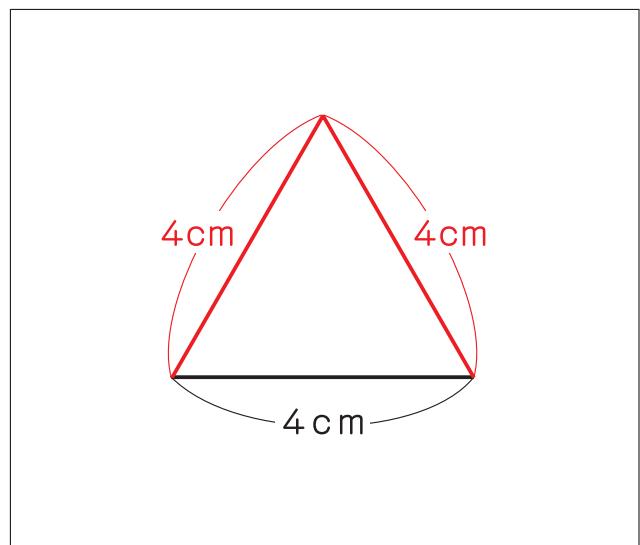


② コンパスと定規を使って、正三角形をかきましょう。

① 1辺の長さが6cmの正三角形



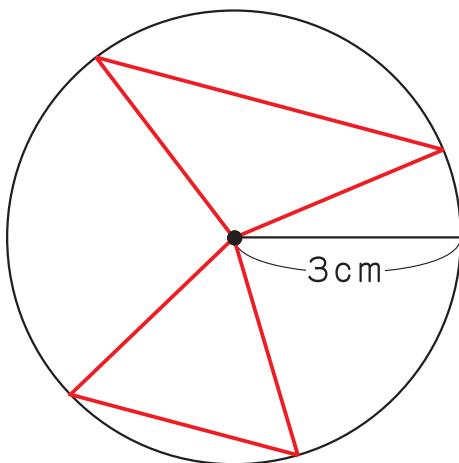
② 1辺の長さが4cmの正三角形



ねらい 二等辺三角形、正三角形の辺の相等について理解を深める。

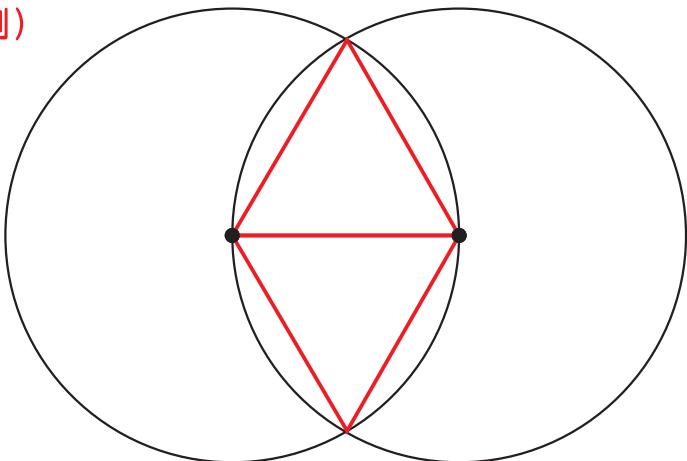
- ① 次の半径3cmの円を使って、二等辺三角形と正三角形をそれぞれ1つずつかきましょう。

(例)



- ② 下の半径が同じ長さの2つの円を使って、正三角形をかきましょう。

(例)



上でかいた三角形が正三角形になるわけをせつ明しましょう。

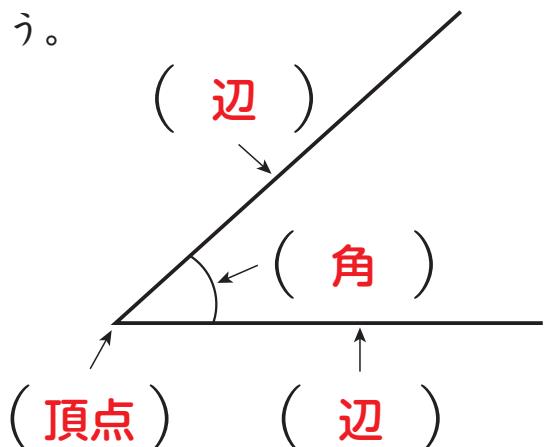
(例)

一边の長さが円の半径の長さになり、3つの辺の長さが等しいので、正三角形になります。

ねらい 図形の角の意味、性質を理解する。

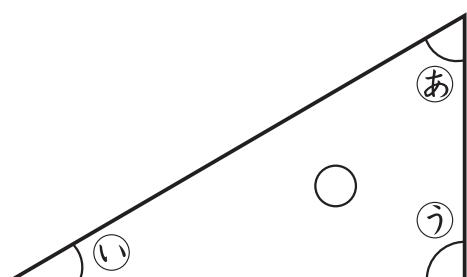
① () の中にあてはまる言葉を書きましょう。

1つの頂点から出ている2つの辺が
作る形を(角)といいます。
角の大きさは、(辺)の
開き度合いで決まります。

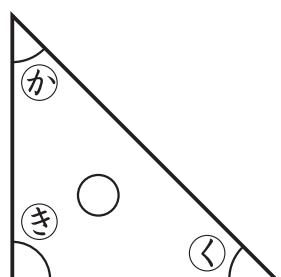


② 下の三角定規のかどを紙に写し取って、3つの角の大きさをくらべます。

① 角が大きいじゅんに記号で
書きましょう。



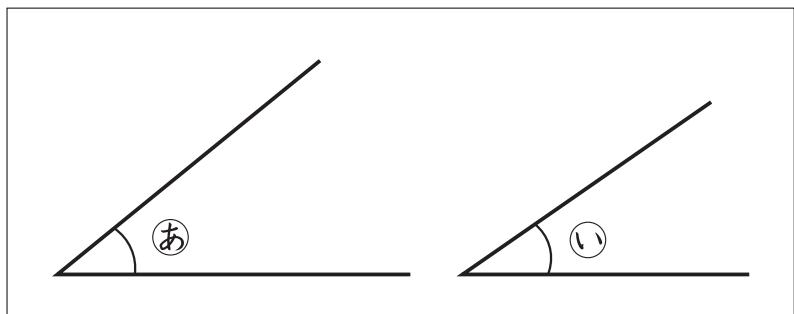
② 同じ大きさの角は、
どれとどれでしょう。



(う → あ → い)

(かとく)

③ 下の2つのかどを紙に写し取って、角の大きさをくらべ、
大きいほうの記号を書きましょう。



(あ)

ねらい 二等辺三角形、正三角形の角の相等について理解する。

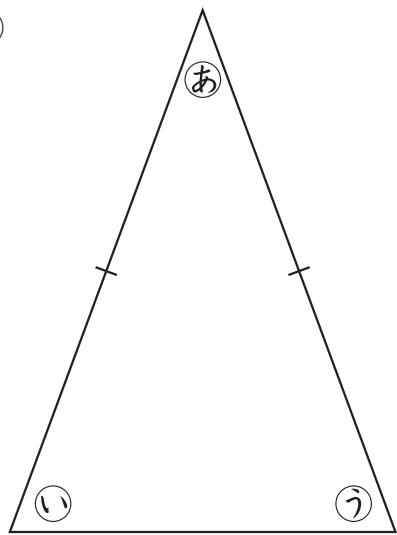
□ 次の□の中に数を、() にはことばを書きましょう。

① 二等辺三角形の(2)つの辺の長さと2つの(角)の大きさは等しくなっています。

② 正三角形の3つの(辺)の長さと3つの(角)の大きさはすべて等しくなっています。

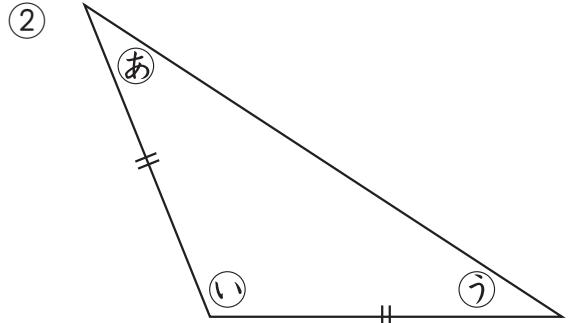
② 次の二等辺三角形や正三角形で、等しい角をえらび、記号で書きましょう。うすい紙に写し取って切り取り、角の大きさをくらべましょう。

①



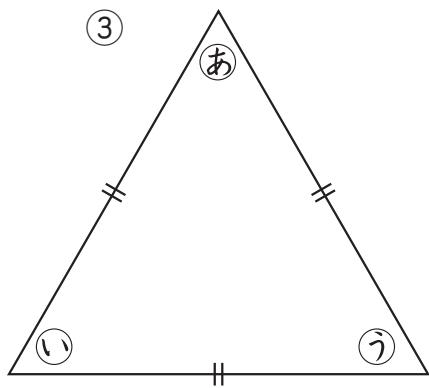
(いとう)

②



(あとう)

③

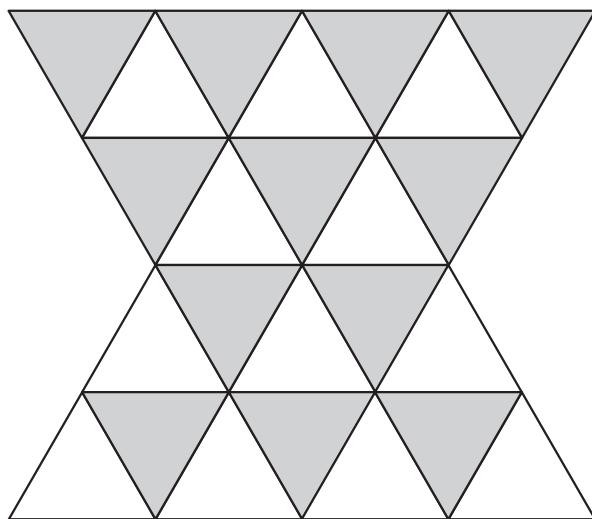


(あといとう)

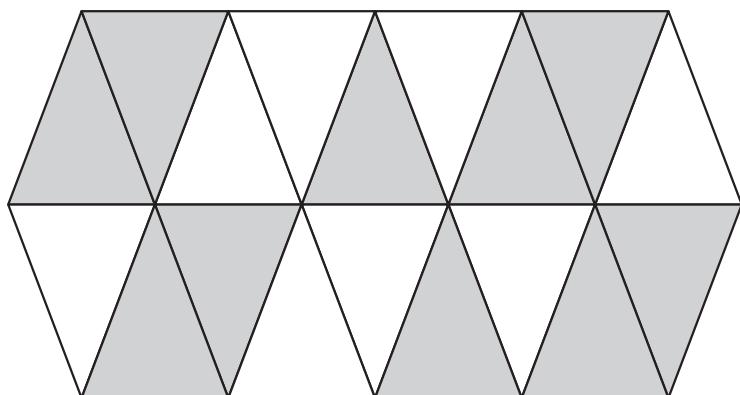
ねらい 二等辺三角形、正三角形による敷き詰めの構成、観察を通して図形についての感覚を豊かにする。

① 教科書の141ページの三角形をすきまなくならべて、
下の①、②のもようと同じもようを作りましょう。

① 正三角形を使って



② 二等辺三角形を使って



106

3年 杉並算数ドリル

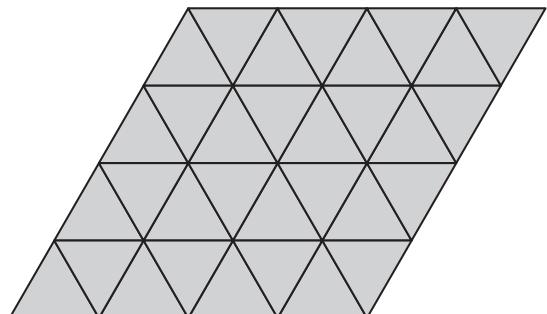
★ 算数ワールド
タイルは何まい

学習した日 月 日

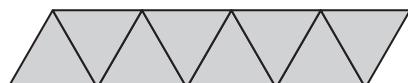
名前

ねらい 規則的に並んだ正三角形のタイルの枚数の求め方を、いろいろな式で考える。

- ① 形も大きさも同じ三角形のタイルを
使って、右のような形を作りました。
タイルは何まいあるでしょうか。
いろいろなもとめ方を考えましょう。

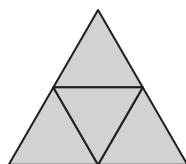


- ① タイルを8まい組み合わせた形



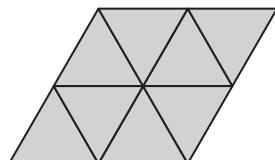
$$8 \times \boxed{4} = \boxed{32}$$

- ② タイルを4まい組み合わせた形

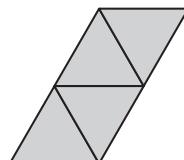


$$4 \times \boxed{8} = \boxed{32}$$

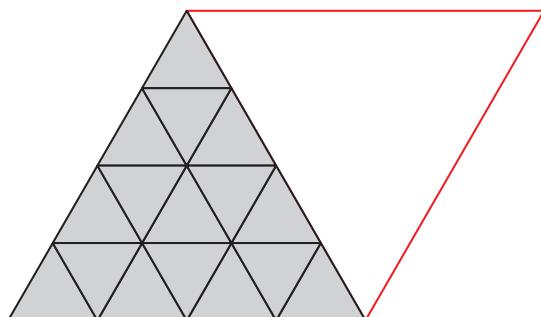
- ③ 下のような形のいくつ分でもとめましょう。



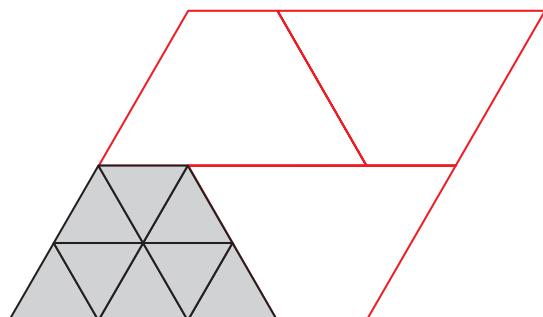
$$\boxed{8} \times \boxed{4} = \boxed{32}$$



$$\boxed{4} \times \boxed{8} = \boxed{32}$$



$$\boxed{16} \times \boxed{2} = \boxed{32}$$



$$\boxed{8} \times \boxed{4} = \boxed{32}$$